

市民自治の取組状況（令和4年度）の調査結果について

このことについて、調査を実施したので、次のとおりその結果を報告する。

調査結果

- (1)政策形成手続等（審議会等・市民会議・公聴会・意見交換会等）実施状況
・・・P1
- (2)市民からの意見募集（市民意見提出手続・意見公募手続・任意）実施状況
・・・P6
- (3)協働事業実施状況・・・P15
- (4)審議会等実施状況（附属機関・その他の機関）・・・P44

1 政策形成手続等（審議会等・市民会議・公聴会・意見交換会等）実施状況（令和4年度）（24件）

No.	政策形成手続等を実施した対象案件の名称 (担当課)	実施区分	政策形成手続等の種類	① 政策形成手続等の周知方法 ② 会議等の傍聴体制の整備 ③ 会議録等の作成方法 ④ 会議録等の公表方法
1	苫小牧市総合計画第7次基本計画の策定について (政策推進課)	市民参加条例 (第5条第1号)	審議会等 (苫小牧市総合計画第7次基本計画策定市民検討委員会) ・令和4年5月27日(傍聴者0人) ・令和4年7月21日(傍聴者0人) ・令和4年11月2日(傍聴者0人)	①・ホームページによる周知 ・広報メモによる報道機関への周知 ② 常時整えている。 ③ 会議等における主要発言、発言要旨、会議概要等を記録する方法 ④ ホームページによる公表
2	第2期苫小牧市総合戦略中間見直しについて (政策推進課)	市民参加条例 (第5条第1号)	審議会等 (苫小牧市総合戦略推進会議) ・令和4年10月6日(傍聴者0人) ・令和5年1月11日(傍聴者0人)	①・ホームページによる周知 ・広報メモによる報道機関への周知 ② 常時整えている。 ③ 会議等における主要発言、発言要旨、会議概要等を記録する方法 ④ ホームページによる公表
3	苫小牧市パートナーシップ制度(案)について (協働・男女平等参画室)	任意	審議会等 (苫小牧市男女平等参画審議会) ・令和4年7月14日(傍聴者0人)	①・ホームページによる周知 ・広報メモによる報道機関への周知 ② 常時整えている。 ③ 会議等における主要発言、発言要旨、会議概要等を記録する方法 ④ ホームページによる公表
4	苫小牧市男女平等参画基本計画(案)第3次(改定版)について (協働・男女平等参画室)	市民参加条例 (第5条第1号)	審議会等 (苫小牧市男女平等参画審議会) ・令和4年7月14日(傍聴者0人) ・令和4年11月16日(傍聴者0人)	①・ホームページによる周知 ・広報メモによる報道機関への周知 ② 常時整えている。 ③ 会議等における主要発言、発言要旨、会議概要等を記録する方法 ④ ホームページによる公表
5	苫小牧市立地適正化計画(案)について (まちづくり推進課)	市民参加条例 (第5条第1号)	審議会等 (苫小牧市都市計画審議会) ・令和4年4月28日(傍聴者1人) ・令和5年1月30日(傍聴者1人) 意見交換会、説明会 (苫小牧市立地適正化計画(案)住民説明会) ・令和5年1月10日(参加者4人) ・令和5年1月11日(参加者1人) ・令和5年1月13日(参加者7人)	①・ホームページによる周知 ・広報とまこまいによる周知 ・広報メモによる報道機関への周知 ② 常時整えている。 ③ 会議等における発言を全文記録することを基本とし、場合により要点をまとめる方法 ④ ホームページによる公表
6	苫小牧市屋内ゲートボール場条例及び同条例施行規則の一部改正(案)について (スポーツ都市推進課)	市民参加条例 (第5条第2号ウ)	審議会等 (苫小牧市スポーツ推進審議会) ・令和4年9月20日(傍聴者0人)	①・ホームページによる周知 ・広報メモによる報道機関への周知 ② 必要に応じて整えている。 ③ 会議等における主要発言、発言要旨、会議概要等を記録する方法 ④ ホームページによる公表

No.	政策形成手続等を実施した対象案件の名称 (担当課)	実施区分	政策形成手続等の種類	① 政策形成手続等の周知方法 ② 会議等の傍聴体制の整備 ③ 会議録等の作成方法 ④ 会議録等の公表方法
7	苫小牧市行政創革プラン改定案について (行政監理室)	市民参加条例 (第5条第1号)	審議会等 (苫小牧市行政改革推進審議会) ・令和4年7月25日(傍聴者0人) ・令和4年9月27日(傍聴者0人) ・令和4年12月15日(傍聴者0人)	①・ホームページによる周知 ・広報とまこまいによる周知 ・担当課、公共施設等における周知 ・広報メモによる報道機関への周知 ② 常時整えている。 ③ 会議等における会議要点のみを記録する方法 ④・ホームページによる公表 ・会議等が非公開でないため、求めに応じた公表
8	苫小牧市個人情報保護法施行条例(案)について (法務文書課)	市民参加条例 (第5条第2号イ)	審議会等 (苫小牧市情報公開・個人情報保護審査会条例) ・令和4年7月7日(傍聴者0人) ・令和4年8月4日(傍聴者0人) ・令和4年9月30日(傍聴者0人)	① ホームページによる周知 ② 必要に応じて整えている。 ③ 会議等における発言を全文記録することを基本とし、場合により要点をまとめる方法 ④ ホームページによる公表
9	財政運営持続化計画(案)について (財政課)	市民参加条例 (第5条第1号)	審議会等 (行政改革推進審議会) ・令和4年12月15日(傍聴者0人)	①・ホームページによる周知 ・広報メモによる報道機関への周知 ② 常時整えている。 ③ 会議等における発言を全文記録することを基本とし、場合により要点をまとめる方法 ④ ホームページによる公表
10	苫小牧市民文化ホール条例(案)について (市民ホール建設準備室)	市民参加条例 (第5条第2号ウ)	審議会等 (苫小牧市PFI事業等審議会) ・令和3年12月18日(傍聴者0人)	① 会議等が非公開であり、周知をしていない。 ② 会議等が非公開のため、整えていない。 ③ 会議は非公開としているが、要点をまとめた会議録を公表している。 ④ ホームページによる公表
11	苫小牧市国民健康保険税課税限度額の改正(案)について (保険年金課)	市民参加条例 (第5条第3号)	審議会等 (令和4年度第2回国民健康保険運営協議会) ・令和4年8月19日(傍聴者0人)	① ホームページによる周知 ② 必要に応じて整えている。 ③ 会議等における発言を全文記録することを基本とし、場合により要点をまとめる方法 ④ ホームページによる公表
12	第2次苫小牧市消費者教育推進計画(案)について (市民生活課)	市民参加条例 (第5条第1号)	審議会等 (苫小牧市消費生活審議会) ・令和4年6月27日(傍聴者0人) ・令和4年11月24日(傍聴者0人)	①・ホームページによる周知 ・広報メモによる報道機関への周知 ② 常時整えている。 ③ 会議等における主要発言、発言要旨、会議概要等を記録する方法 ④ ホームページによる公表

No.	政策形成手続等を実施した対象案件の名称 (担当課)	実施区分	政策形成手続等の種類	① 政策形成手続等の周知方法 ② 会議等の傍聴体制の整備 ③ 会議録等の作成方法 ④ 会議録等の公表方法
13	苫小牧市公害防止条例施行規則一部改正(案)について (環境保全課)	任意	審議会等 (苫小牧市環境審議会) ・令和 4年 5月20日(傍聴者3人)	① 広報メモによる報道機関への周知 ② 必要に応じて整えている。 ③ 会議等における発言を全文記録することを基本とし、場合により要点をまとめる方法 ④ ホームページによる公表
14	苫小牧市第4次環境基本計画～第1期ゼロカーボン推進計画～について (環境保全課)	市民参加条例 (第5条第1号)	審議会等 (苫小牧市環境審議会) ・令和 4年11月18日(傍聴者3人)	① 広報メモによる報道機関への周知 ② 必要に応じて整えている。 ③ 会議等における発言を全文記録することを基本とし、場合により要点をまとめる方法 ④ ホームページによる公表
15	苫小牧市東開文化交流サロン条例施行規則の制定(案)について (総合福祉課)	市民参加条例 (第5条第3号)	意見交換会、説明会 (苫小牧市東開文化交流サロン条例施行規則(案)説明会) ・令和 4年 9月27日(参加者9人)	① 東開町内会に周知 ② 常時整えている。 ③ 会議等における主要発言、発言要旨、会議概要等を記録する方法 ④ 会議等が非公開ではないため、求めに応じた公表
16	第3期苫小牧市福祉のまちづくり推進計画について (障がい福祉課)	市民参加条例 (第5条第1号)	審議会等 (苫小牧市福祉のまちづくり推進会議) ・令和 4年 7月14日(傍聴者0人) ・令和 4年11月29日(傍聴者0人) 意見交換会、説明会 (苫小牧市福祉のまちづくり推進計画・苫小牧市障がい者計画の改定に係る当事者団体インタビュー) ・令和 4年10月27日(参加者7人)	① 広報メモによる報道機関への周知 ② 常時整えている。 ③ 会議等における主要発言、発言要旨、会議概要等を記録する方法 ④ ホームページによる公表
17	第4期苫小牧市障がい者計画について (障がい福祉課)	市民参加条例 (第5条第1号)	審議会等 (苫小牧市地域自立支援協議会計画策定部会) ・令和 4年 7月11日(傍聴者0人) ・令和 4年11月28日(傍聴者0人) 意見交換会、説明会 (苫小牧市福祉のまちづくり推進計画・苫小牧市障がい者計画の改定に係る当事者団体インタビュー) ・令和 4年10月27日(参加者7人)	① 広報メモによる報道機関への周知 ② 常時整えている。 ③ 会議等における会議要点のみを記録する方法 ④ ホームページによる公表

No.	政策形成手続等を実施した対象案件の名称 (担当課)	実施区分	政策形成手続等の種類	① 政策形成手続等の周知方法 ② 会議等の傍聴体制の整備 ③ 会議録等の作成方法 ④ 会議録等の公表方法
18	第2期苫小牧市子ども・子育て支援事業計画の中間見直し(案)について (こども育成課)	市民参加条例 (第5条第1号)	審議会等 (苫小牧市子ども子育て審議会) ・令和4年8月23日(傍聴者1人) ・令和4年11月17日(傍聴者2人)	①・ホームページによる周知 ・広報メモによる報道機関への周知 ② 常時整えている。 ③ 会議等における発言を全文記録することを基本とし、場合により要点をまとめる方法 ④ ホームページによる公表
19	苫小牧市テクノセンター条例の一部改正(使用料及び手数料の設定)について (テクノセンター)	市民参加条例 (第5条第2号ウ及び第3号)	審議会等 (苫小牧市テクノセンター運営委員会) ・令和4年9月28日～令和4年10月6日(書面開催としたため傍聴者なし)	① 書面会議のため周知していない。 ② 書面会議のため整えていない。 ③ 会議等における主要発言、発言要旨、会議概要等を記録する方法 ④ 担当課、公共施設等における資料の設置及び閲覧による公表
20	第二次苫小牧市中小企業振興計画(案)について (商業振興課)	市民参加条例 (第5条第1号)	審議会等 (苫小牧市中小企業振興審議会) ・令和4年5月18日(傍聴者2人) ・令和4年8月10日(傍聴者2人) ・令和4年11月16日(傍聴者3人)	①・ホームページによる周知 ・広報メモによる報道機関への周知 ② 常時整えている。 ③ 会議等における発言を全文記録することを基本とし、場合により要点をまとめる方法 ④ ホームページによる公表
21	第六次苫小牧市生涯学習推進基本計画(案) (生涯学習課)	市民参加条例 (第5条第1号)	審議会等 (苫小牧市社会教育委員会) ・令和4年5月31日(傍聴者0人) ・令和4年7月20日(傍聴者0人) ・令和4年8月16日(傍聴者0人) ・令和4年12月23日(傍聴者0人) ・令和5年1月25日(傍聴者0人)	①・ホームページによる周知 ・広報メモによる報道機関への周知 ② 常時整えている。 ③ 会議等における主要発言、発言要旨、会議概要等を記録する方法 ④・ホームページによる公表
22	苫小牧市学校教育推進計画(案)について (総務企画課)	市民参加条例 (第5条第1号)	審議会等 (総合教育会議、推進企画会議及び教育委員会) ・令和4年9月14日(傍聴者0人) ・令和4年11月18日(傍聴者0人) ・令和4年11月25日(傍聴者0人) ・令和4年12月12日(傍聴者0人) ・令和4年12月23日(傍聴者0人)	①・ホームページによる周知 ・広報メモによる報道機関への周知 ② 必要に応じて整えている。 ③ 会議等における主要発言、発言要旨、会議概要等を記録する方法 ④ ホームページによる公表
23	苫小牧市教育大綱の改定について (総務企画課)	市民参加条例 (第5条第1号)	審議会等 (総合教育会議、推進企画会議及び教育委員会) ・令和4年8月19日(傍聴者0人) ・令和4年9月14日(傍聴者0人) ・令和4年9月22日(傍聴者0人)	①・ホームページによる周知 ・広報メモによる報道機関への周知 ② 必要に応じて整えている。 ③ 会議等における主要発言、発言要旨、会議概要等を記録する方法 ④ ホームページによる公表

No.	政策形成手続等を実施した対象案件の名称 (担当課)	実施区分	政策形成手続等の種類	① 政策形成手続等の周知方法 ② 会議等の傍聴体制の整備 ③ 会議録等の作成方法 ④ 会議録等の公表方法
24	苫小牧市立樽前小学校改築計画(案) (施設課)	市民参加条例 (第5条第4号)	意見交換会、説明会 (苫小牧市立樽前小学校改築計画(案)に係る住民説明会) ・令和4年2月28日(参加者18人)	① ・ホームページによる周知 ・市役所だよりによる新聞記事掲載 ・広報メモによる報道機関への周知 ・樽前小学校に通う児童の保護者及び樽前地域住民 ② 常時整えている。 ③ 会議等における主要発言、発言要旨、会議概要等を記録する方法 ④ 会議等が非公開ではないため、求めに応じた公表

2 市民からの意見募集（市民意見提出手続・意見公募手続・任意）実施状況（令和4年度）（26件）

No.	市民からの意見を募集した対象案件の名称 (担当課)	実施区分	実施期間 意見提出件数	① 意見募集の周知方法 ② 意見募集の事前周知 ③ 資料配布の設置場所
1	苫小牧市総合計画第7次基本計画の策定について (政策推進課)	市民参加条例 (第5条第1号)	令和4年12月16日～ 令和5年1月16日 (32日間) 2人6件	① ・ホームページによる周知 ・配布資料設置場所（担当課、公共施設等）における資料等による周知 ・市役所だよりによる新聞記事掲載 ② ・ホームページによる事前周知 ③ ・ホームページ ・担当課 ・市役所2階市民情報コーナー ・勇払出張所 ・沼ノ端出張所 ・COCOTOMA（ココトマ） ・各コミュニティセンター ・植苗ファミリーセンター
2	第2期苫小牧市総合戦略の中間見直しについて (政策推進課)	市民参加条例 (第5条第1号)	令和5年1月20日～ 令和5年2月20日 (32日間) 0人	① ・ホームページによる周知 ・配布資料設置場所（担当課、公共施設等）における資料等による周知 ・市役所だよりによる新聞記事掲載 ② ・ホームページによる事前周知 ③ ・ホームページ ・担当課 ・市役所2階市民情報コーナー ・勇払出張所 ・沼ノ端出張所 ・COCOTOMA（ココトマ） ・各コミュニティセンター ・植苗ファミリーセンター
3	苫小牧市パートナーシップ制度（案）について (協働・男女平等参画室)	任意 (市民参加手続に準じた措置)	令和4年9月28日～ 令和4年10月28日 (31日間) 3人3件	① ・ホームページによる周知 ・配布資料設置場所（担当課、公共施設等）における資料等による周知 ・広報メモによる報道機関への周知 ② ・ホームページによる事前周知 ③ ・ホームページ ・担当課 ・市役所2階市民情報コーナー ・勇払出張所 ・沼ノ端出張所 ・COCOTOMA（ココトマ） ・各コミュニティセンター ・植苗ファミリーセンター ・市民活動センター

No.	市民からの意見を募集した対象案件の名称 (担当課)	実施区分	実施期間 意見提出件数	① 意見募集の周知方法 ② 意見募集の事前周知 ③ 資料配布の設置場所
4	苫小牧市男女平等参画基本計画(案)第3次(改定版)について (協働・男女平等参画室)	市民参加条例 (第5条第1号)	令和4年12月19日～ 令和5年1月18日 (31日間) 0人	①・ホームページによる周知 ・配布資料設置場所(担当課、公共施設等)における資料等による周知 ・広報メモによる報道機関への周知 ②・ホームページによる事前周知 ③・ホームページ ・担当課 ・市役所2階市民情報コーナー ・勇払出張所 ・沼ノ端出張所 ・COCOTOMA(ココトマ) ・各コミュニティセンター ・植苗ファミリーセンター ・市民活動センター
5	苫小牧市立地適正化計画(案)について (まちづくり推進課)	市民参加条例 (第5条第1号)	令和5年2月6日～ 令和5年3月7日 (30日間) 3人3件	①・ホームページによる周知 ・広報とまこまいによる周知 ・配布資料設置場所(担当課、公共施設等)における資料等による周知 ②・ホームページによる事前周知 ③・ホームページ ・担当課 ・市役所2階市民情報コーナー ・勇払出張所 ・沼ノ端出張所 ・COCOTOMA(ココトマ) ・各コミュニティセンター ・植苗ファミリーセンター
6	苫小牧市屋内ゲートボール場条例及び同条例施行規則の一部改正(案)について (スポーツ都市推進課)	市民参加条例 (第5条第2号ウ) 行政手続条例 (第2条第8号ア)	令和4年10月18日～ 令和4年11月16日 (30日間) 4人8件	①・ホームページによる周知 ・配布資料設置場所(担当課、公共施設等)における資料等による周知 ・市役所だよりによる新聞記事掲載 ・広報メモによる報道機関への周知 ②・ホームページによる事前周知はしていない ③・ホームページ ・担当課 ・市役所2階市民情報コーナー ・勇払出張所 ・沼ノ端出張所 ・COCOTOMA(ココトマ) ・各コミュニティセンター ・植苗ファミリーセンター ・総合体育館 ・矢代スポーツセンター

No.	市民からの意見を募集した対象案件の名称 (担当課)	実施区分	実施期間 意見提出件数	① 意見募集の周知方法 ② 意見募集の事前周知 ③ 資料配布の設置場所
7	苫小牧駅周辺ビジョン (案) (未来創造戦略室)	任意 (市民参加手続に 準じた措置)	令和 5年 2月27日～ 令和 5年 3月28日 (30日間) 7人19件	① ・ホームページによる周知 ・配布資料設置場所(担当課、公共施設等)における資料等による周知 ・市役所だよりによる新聞記事掲載 ② ・ホームページによる事前周知 ③ ・ホームページ ・担当課 ・市役所 2階市民情報コーナー ・勇払出張所 ・沼ノ端出張所 ・COCOTOMA (ココトマ) ・各コミュニティセンター ・植苗ファミリーセンター
8	苫小牧市行政創革プラン 改定案について (行政監理室)	市民参加条例 (第5条第1号)	令和 4年12月20日～ 令和 5年 1月18日 (30日間) 1人1件	① ・ホームページによる周知 ・配布資料設置場所(担当課、公共施設等)における資料等による周知 ② ・ホームページによる事前周知 ③ ・ホームページ ・担当課 ・市役所 2階市民情報コーナー ・勇払出張所 ・沼ノ端出張所 ・COCOTOMA (ココトマ) ・各コミュニティセンター ・植苗ファミリーセンター
9	苫小牧市個人情報保護法施行条例(案)について (法務文書課)	市民参加条例 (第5条第2号イ)	令和 4年10月15日～ 令和 4年11月14日 (31日間) 0人	① ・ホームページによる周知 ・配布資料設置場所(担当課、公共施設等)における資料等による周知 ・市役所だよりによる新聞記事掲載 ② ・ホームページによる事前周知 ③ ・ホームページ ・担当課 ・市役所 2階市民情報コーナー ・勇払出張所 ・沼ノ端出張所 ・COCOTOMA (ココトマ) ・各コミュニティセンター ・植苗ファミリーセンター

No.	市民からの意見を募集した対象案件の名称 (担当課)	実施区分	実施期間 意見提出件数	① 意見募集の周知方法 ② 意見募集の事前周知 ③ 資料配布の設置場所
10	苫小牧市個人情報保護に関する法律施行細則(案)等について (法務文書課)	行政手続条例 (第2条第8号ア)	令和4年12月22日～ 令和5年1月20日 (30日間) 0人	①・ホームページによる周知 ・配布資料設置場所(担当課、公共施設等)における資料等による周知 ・市役所だよりによる新聞記事掲載 ②・ホームページによる事前周知 ③・ホームページ ・担当課 ・市役所2階市民情報コーナー ・勇払出張所 ・沼ノ端出張所 ・COCOTOMA(ココトマ) ・各コミュニティセンター ・植苗ファミリーセンター
11	財政運営持続化計画(案)について (財政課)	市民参加条例 (第5条第1号)	令和4年12月19日～ 令和5年1月17日 (30日間) 0人	①・ホームページによる周知 ・配布資料設置場所(担当課、公共施設等)における資料等による周知 ・市役所だよりによる新聞記事掲載 ②・ホームページによる事前周知 ③・ホームページ ・担当課 ・市役所2階市民情報コーナー ・勇払出張所 ・沼ノ端出張所 ・COCOTOMA(ココトマ) ・各コミュニティセンター ・植苗ファミリーセンター
12	苫小牧市民文化ホール条例(案)について (市民ホール建設準備室)	市民参加条例 (第5条第2号ウ)	令和4年4月7日～ 令和4年5月6日 (30日間) 7人24件	①・ホームページによる周知 ・配布資料設置場所(担当課、公共施設等)における資料等による周知 ②・ホームページによる事前周知 ③・ホームページ ・担当課 ・市役所2階市民情報コーナー ・勇払出張所 ・沼ノ端出張所 ・COCOTOMA(ココトマ) ・各コミュニティセンター ・植苗ファミリーセンター

No.	市民からの意見を募集した対象案件の名称 (担当課)	実施区分	実施期間 意見提出件数	① 意見募集の周知方法 ② 意見募集の事前周知 ③ 資料配布の設置場所
13	苫小牧市国民健康保険税課 税限度額の改正(案)について (保険年金課)	市民参加条例 (第5条第3号)	令和4年10月1日～ 令和4年10月31日 (31日間) 0人	① ・ホームページによる周知 ・広報とまこまいによる周知 ・配布資料設置場所(担当課、公共施設等)における資料等による周知 ・市役所だよりによる新聞記事掲載 ② ・ホームページによる事前周知 ③ ・ホームページ ・担当課 ・市役所2階市民情報コーナー ・勇払出張所 ・沼ノ端出張所 ・COCOTOMA(ココトマ) ・各コミュニティセンター ・植苗ファミリーセンター
14	第2次苫小牧市消費者教育 推進計画(案)について (市民生活課)	市民参加条例 (第5条第1号)	令和4年12月21日～ 令和5年1月23日 (34日間) 0人	① ・ホームページによる周知 ・配布資料設置場所(担当課、公共施設等)における資料等による周知 ・市役所だよりによる新聞記事掲載 ② ・ホームページによる事前周知 ③ ・ホームページ ・担当課 ・市役所2階市民情報コーナー ・勇払出張所 ・沼ノ端出張所 ・COCOTOMA(ココトマ) ・各コミュニティセンター ・植苗ファミリーセンター ・市民活動センター
15	苫小牧市公害防止条例施行 規則一部改正(案)について (環境保全課)	行政手続条例 (第2条第8号 ア)	令和4年7月11日～ 令和4年8月12日 (33日間) 0人	① ・ホームページによる周知 ・広報とまこまいによる周知 ・広報メモによる報道機関への周知 ② ・ホームページによる事前周知 ③ ・ホームページ ・担当課 ・市役所2階市民情報コーナー ・勇払出張所 ・沼ノ端出張所 ・COCOTOMA(ココトマ) ・各コミュニティセンター ・植苗ファミリーセンター

No.	市民からの意見を募集した対象案件の名称 (担当課)	実施区分	実施期間 意見提出件数	① 意見募集の周知方法 ② 意見募集の事前周知 ③ 資料配布の設置場所
16	苫小牧市第4次環境基本計画～第1期ゼロカーボン推進計画～について (環境保全課)	市民参加条例 (第5条第1号)	令和4年12月26日～ 令和5年1月26日 (32日間) 1団体25件	① ・ホームページによる周知 ・広報とまこまいによる周知 ・広報メモによる報道機関への周知 ② ・ホームページによる事前周知 ③ ・ホームページ ・担当課 ・市役所2階市民情報コーナー ・勇払出張所 ・沼ノ端出張所 ・COCOTOMA (ココトマ) ・各コミュニティセンター ・植苗ファミリーセンター
17	苫小牧市東開文化交流サロン条例施行規則の制定 (案) について (総合福祉課)	市民参加条例 (第5条第3号)	令和4年10月11日～ 令和4年11月9日 (30日間) 0人	① ・ホームページによる周知 ・配布資料設置場所(担当課、公共施設等)における資料等による周知 ② ・ホームページによる事前周知 ③ ・ホームページ ・担当課 ・市役所2階市民情報コーナー ・勇払出張所 ・沼ノ端出張所 ・COCOTOMA (ココトマ) ・各コミュニティセンター ・植苗ファミリーセンター
18	第3期苫小牧市福祉のまちづくり推進計画・第4期苫小牧市障がい者計画について (障がい福祉課)	市民参加条例 (第5条第1号)	令和4年12月22日～ 令和5年1月20日 (30日間) 4人4件	① ・ホームページによる周知 ・広報とまこまいによる周知 ・配布資料設置場所(担当課、公共施設等)における資料等による周知 ② ・ホームページによる事前周知 ③ ・ホームページ ・担当課 ・市役所2階市民情報コーナー ・勇払出張所 ・沼ノ端出張所 ・COCOTOMA (ココトマ) ・各コミュニティセンター ・植苗ファミリーセンター ・市民活動センター ・福祉ふれあいセンター ・東開文化交流サロン

No.	市民からの意見を募集した対象案件の名称 (担当課)	実施区分	実施期間 意見提出件数	① 意見募集の周知方法 ② 意見募集の事前周知 ③ 資料配布の設置場所
19	第2期苫小牧市子ども・子育て支援事業計画の中間見直し(案)について (子ども育成課)	市民参加条例 (第5条第1号)	令和4年12月23日～ 令和5年1月23日 (32日間) 1人1件	① ・ホームページによる周知 ・配布資料設置場所(担当課、公共施設等)における資料等による周知 ・市役所だよりによる新聞記事掲載 ② ・ホームページによる事前周知 ③ ・ホームページ ・担当課 ・市役所2階市民情報コーナー ・勇払出張所 ・沼ノ端出張所 ・各コミュニティセンター ・植苗ファミリーセンター
20	苫小牧市テクノセンター条例の一部改正(使用料及び手数料の設定)について (テクノセンター)	市民参加条例 (第5条第2号ウ及び第3号)	令和4年10月12日～ 令和4年11月10日 (30日間) 0人	① ・ホームページによる周知 ・広報とまこまいによる周知 ・配布資料設置場所(担当課、公共施設等)における資料等による周知 ② ・ホームページによる事前周知 ③ ・ホームページ ・担当課 ・市役所2階市民情報コーナー ・勇払出張所 ・沼ノ端出張所 ・COCOTOMA(ココトマ) ・各コミュニティセンター ・植苗ファミリーセンター
21	第二次苫小牧市中小企業振興計画(案)について (商業振興課)	市民参加条例 (第5条第1号)	令和4年12月23日～ 令和5年1月23日 (31日間) 0人	① ・ホームページによる周知 ・広報とまこまいによる周知 ・配布資料設置場所(担当課、公共施設等)における資料等による周知 ② ・ホームページによる事前周知 ③ ・ホームページ ・担当課 ・市役所2階市民情報コーナー ・勇払出張所 ・沼ノ端出張所 ・COCOTOMA(ココトマ) ・各コミュニティセンター ・植苗ファミリーセンター ・市民活動センター ・C-base(苫小牧経済センタービル2階)

No.	市民からの意見を募集した対象案件の名称 (担当課)	実施区分	実施期間 意見提出件数	① 意見募集の周知方法 ② 意見募集の事前周知 ③ 資料配布の設置場所
22	第六次 苫小牧市生涯学習推進基本計画（案）について (生涯学習課)	市民参加条例 (第5条第1号)	令和 5年 1月27日～ 令和 5年 2月27日 (31日間) 2人4件	① ・ホームページによる周知 ・配布資料設置場所（担当課、公共施設等）における資料等による周知 ・市役所だよりによる新聞記事掲載 ② ・ホームページによる事前周知 ③ ・ホームページ ・担当課 ・市役所2階市民情報コーナー ・勇払出張所 ・COCOTOMA（ココトマ） ・各コミュニティセンター ・植苗ファミリーセンター ・市民活動センター ・市民会館 ・文化会館 ・美術博物館 ・文化交流センター ・科学センター ・中央図書館 ・高齢者福祉センター
23	苫小牧市学校教育推進計画（案）について (総務企画課)	市民参加条例 (第5条第1号)	令和 4年12月26日～ 令和 5年 1月24日 (30日間) 2人2件	① ・ホームページによる周知 ・配布資料設置場所（担当課、公共施設等）における資料等による周知 ・広報メモによる報道機関への周知 ② ・ホームページによる事前周知 ③ ・ホームページ ・担当課 ・市役所2階市民情報コーナー ・勇払出張所 ・COCOTOMA（ココトマ） ・各コミュニティセンター ・植苗ファミリーセンター
24	苫小牧市教育大綱の改定について (総務企画課)	市民参加条例 (第5条第1号)	令和 4年11月18日～ 令和 4年12月19日 (32日間) 2人2件	① ・ホームページによる周知 ・配布資料設置場所（担当課、公共施設等）における資料等による周知 ・市役所だよりによる新聞記事掲載 ② ・ホームページによる事前周知 ③ ・ホームページ ・担当課 ・市役所2階市民情報コーナー ・勇払出張所 ・各コミュニティセンター ・植苗ファミリーセンター

No.	市民からの意見を募集した対象案件の名称 (担当課)	実施区分	実施期間 意見提出件数	① 意見募集の周知方法 ② 意見募集の事前周知 ③ 資料配布の設置場所
25	苫小牧市モーラップ樽前荘の廃止について (観光振興課)	任意	令和 4年11月21日～ 令和 4年12月20日 (30日間) 3人3件	① ・ホームページによる周知 ・広報とまこまいによる周知 ・配布資料設置場所(担当課、公共施設等)における資料等による周知 ② ・ホームページによる事前周知 ③ ・ホームページ ・担当課 ・市役所2階市民情報コーナー ・勇払出張所 ・沼ノ端出張所 ・COCOTOMA(ココトマ) ・各コミュニティセンター ・植苗ファミリーセンター
26	苫小牧市樽前小学校改築事業(案) (施設課)	市民参加条例 (第5条第4号)	令和 4年 3月 1日～ 令和 4年 3月30日 (30日間) 12人42件	① ・ホームページによる周知 ・配布資料設置場所(担当課、公共施設等)における資料等による周知 ・市役所だよりによる新聞記事掲載 ・広報メモによる報道機関への周知 ・樽前小学校に通う児童の保護者への文書配布 ・配達地域指定郵便による地域住民への郵送 ② ・ホームページによる事前周知 ③ ・ホームページ ・担当課 ・市役所2階市民情報コーナー ・勇払出張所 ・沼ノ端出張所 ・COCOTOMA(ココトマ) ・各コミュニティセンター ・植苗ファミリーセンター ・樽前小学校

3 協働事業実施状況（令和4年度）

① 協働の形態：共催（19件）

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
1	まちかどミーティング (協働・男女平等参画室)	例年実施 (昭和62年頃から継続実施)	市長が各地区に出向いて、町内会や自治会の方と地域が抱える課題や要望等について、意見を交換する懇談の場である。また、市民の方に知っていただきたい情報について、市職員がテーマプレゼンテーションとして説明することにより、双方向の対話形式になるよう取り組んでいる。	82町内会	令和4年8月23日～10月20日 (275人) 16地区にて開催	例年まちかどミーティングで400件程度の意見や要望等が提出されており、各担当課で対応をしている。市が行うテーマプレゼンテーションについて、出席者からは、市の取組をわかりやすく説明してくれて大変いい、継続して行ってほしいという意見が出ている。
2	ノーザンホースパークマラソン2022 (スポーツ都市推進課)	例年実施 (平成23年頃から継続実施)	マラソン大会の実施 ノーザンホースパークを会場とし、苫小牧市・安平町・千歳市を回るコース設定 ・ハーフ+7kmトレイル ・ハーフマラソン ・7kmトレイル ・2.5kmペアラン	ノーザンホースパークマラソン実行委員会、 (公財)苫小牧市スポーツ協会、安平町、安平町体育協会、安平町教育委員会	令和4年5月15日(約2,400名)	スポーツの振興や地域住民の参画、また多くの参加者等により地域活性化に寄与している。
3	苫小牧民報杯第34回苫小牧ハスカップトライアスロン大会in勇払 (スポーツ都市推進課)	例年実施 (平成24年頃から継続実施)	トライアスロン競技の実施 ・一般の部 スイム1.5km、バイク40km、ラン10km ・リレーの部 スイム1.5km、バイク40km、ラン10km ・バイク&ラン バイク40km、ラン10km 国民体育大会北海道ブロック予選会 日本選手権北海道予選会 日本学生選手権北海道地区予選会 北海道トライアスロンサーキット 同時開催	苫小牧トライアスロン協会、(公財)日本体育協会、(公財)北海道体育協会、株式会社苫小牧民報社、(公財)苫小牧市スポーツ協会、苫小牧市教育委員会	令和4年7月31日(約300人)	スポーツの振興や地域住民の参画、また多くの参加者等により地域活性化に寄与している。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
4	苫小牧30km春 (スポーツ都市 推進課)	例年実施 (令和3年頃から継 続実施)	マラソン大会の実施 緑ヶ丘公園を会場に、目標と する大会のシミュレーション と脚づくりの場とした 「練習会式イベント」 ・30km ・10km	一般財団法人アール ビーズスポーツ財 団、株式会社北海道 新聞社	令和5年3月26日(約500 人)	スポーツの振興や地域住民の参 画、また多くの参加者等により 地域活性化に寄与している。
5	歴史地震研究会 公開講演会 「北海道胆振東 部地震から4年 ～歴史と地層か ら古地震をさぐ る～」 (危機管理室)	単年度(新規)実 施	北海道胆振東部地震から4年 を迎え、さらに太平洋沿岸の 巨大地震に伴う津波浸水想定 が見直しされる中、この地域 において過去に地震があった ことを知り、地震への備えを 強めるため、同研究会に研究 成果について一般市民向け公 開講演会を開催するもの。 【講演内容】 北海道の歴史地震 鏡味洋史(北海道大学名誉教 授) 厚真町の地震痕跡 乾哲也(厚真町教育委員会学 芸員) 胆振地方沿岸の津波痕跡と 地震の履歴 西村裕一(北 海道大学准教授)	歴史地震研究会	令和4年9月3日(約60 人)	道内においても、過去に地震が 繰り返し発生していることや、 この度の浸水想定算定の根拠と なる津波痕跡の状況を解説す ることで、市民一人ひとりの地 震・津波に対する意識を高め、 地域防災力の向上につながっ た。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
6	防災・減災シンポジウム「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震への備え」 (危機管理室)	単年度(新規)実施	<p>北海道の暮らしは、美しく豊かな自然に恵まれる一方、自然災害と隣り合わせにあり、地域住民、企業、ボランティア、関係団体や国・地方公共団体の防災担当者を対象としたシンポジウムの開催により、切迫する千島海溝・日本海溝地震に備え、自助・共助・公助の調和がとれた「災害に強くしなやかな社会づくり」に向けて、日頃からできることを考える。</p> <p>事例発表 苫小牧市(市民生活部危機管理室) 室蘭市(総務部防災対策課)</p> <p>講演 「命を守る 迫り来る日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震への対応」 東京大学大学院情報学環特任教授 日本災害情報学会 会長 片田敏孝</p>	国土交通省北海道開発局	令和 4年10月31日 (現地聴講103人、オンライン189人)	東日本大震災における釜石市の学校避難の状況や、南海トラフ地震で最大津波が想定された高知県黒潮町の取組事例の紹介を通じ、できる限りの備えと万が一の際に最善を尽くすことの重要性が啓発され、津波災害に対する市民意識の向上につながった。
7	消費生活講演会 (市民生活課)	例年実施	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者自らが、その時代に即応した豊かな暮らしを創造していく機会と暮らしに役立つ知識や情報を提供し、消費者意識の高揚を図ることを目的に開催。 ・テーマや講師選択、実施について協力。 	苫小牧消費者協会	令和 5年 3月11日 (21人)	専門家から様々な情報や基礎知識を得ることができ、参加者からも大変勉強になったとの感想をいただいている。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
8	リーダー養成事業 (青少年課)	例年実施 (昭和52年頃から継続実施)	様々な体験活動から積極的に社会参加するたくましい青少年を育成する目的でリーダー養成事業を行っているが、本事業は苫小牧市子ども会育成連絡協議会の後援事業であり、苫小牧市子ども会連絡協議会主催の各種事業もリーダー養成認定事業であることから、各種事業に参加することでポイントが得られ、リーダー認定を行う制度を協働で行っている。	苫小牧市子ども会育成協議会	・子ども会交流会 令和4年8月27日、令和5年2月12日(21人) ・子ども会スポーツ交流会 令和4年10月2日(19人) ・子ども会カルタ大会 令和4年11月20日(約10人) ・子ども芸術祭 令和5年2月18日～19日(164人)	子どもたちの育成について、市が単独で事業を実施するよりも協働して計画及び実施することで、子ども達に多くの学習機会を提供することができ、また、多様な意見を聴取することで更なる事業の発展に繋がっていると考えている。
9	市民技能体験教室「庭木の剪定」「内装」「日曜大工」「左官」 (工業・雇用振興課)	例年実施 (昭和62年頃から継続実施)	4種共通目的：市民と技能士とのふれ合いを通じて、技能そして技能士制度への理解を深める。 ・庭木の剪定：庭の手入れについて講義と実技指導 ・内装：家のクロスの剥がし方、貼り方の講義と実演 ・日曜大工：ウッドデッキの作製、塗装 ・左官：しっくい壁塗り体験、タイルアート作製	4種共通：一般社団法人苫小牧地域職業訓練センター運営協会 庭木の剪定：苫小牧造園協同組合 内装：苫小牧内装業協会 日曜大工：苫小牧建築大工技能士会、苫小牧塗装工業協同組合 左官：苫小牧地方左官協同組合	・庭木の剪定 令和4年10月15日(14人) ・内装 令和5年1月21日(18人) ・日曜大工 令和5年2月12日(18人) ・左官 令和5年3月11日(13人)	各教室終了後のアンケート結果では、無回答者を除いた参加者の100%が満足していると回答している。
10	2022年度サテライト・ゼミ 苫小牧「経営に活かす！人材育成の進め方」 (工業・雇用振興課)	単年度(新規)実施	中小企業が限られた人材を“戦力”に育てるための視点や手法を理解し、強い組織を作り上げるための人材育成の進め方について演習や事例を交えて学んだ上で、自社の人材育成プランの立案に取り組む。	独立行政法人中小企業基盤整備機構北海道本部	令和5年3月8日(7人) 令和5年3月9日(7人) 令和5年3月10日(7人)	市内企業7社から管理者やリーダークラスの方7人が参加し、経営や人材育成の目的、必要性を学び、演習等を交え、企業の垣根を超えた人脈づくりにも繋がりを、市内の中小企業の振興を図ることができた。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
11	令和4年度 苫小牧市中小企業創業サポート事業 (商業振興課)	例年実施 (平成27年頃から継続実施)	創業サポート事業は、苫小牧市、苫小牧商工会議所及び苫小牧市男女平等参画推進センターにおいて開催される創業セミナーの受講完了者に、創業等に要する経費の一部を補助することにより、「苫小牧市中小企業振興条例」を推進し、地域経済の発展、経営基盤の強化、雇用の確保を図ることを目的とします。	苫小牧商工会議所、苫小牧市男女平等参画推進センター	令和 4年 5月25日 (26人) 令和 4年 6月18日 (17人) 令和 4年 7月 2日 (26人) 令和 4年 7月 9日 (25人) 令和 4年 7月16日 (24人) 令和 4年 7月23日 (19人)	本事業への参加申込は73人の方々からあり、セミナー参加人数は延べ137人、補助金の交付申請は34人から申請されました。その結果、令和4年度内で実際に市内で創業し、補助金の交付決定に至った人数は34人となっており、地域経済の発展、経営基盤の強化、雇用の確保に寄与したものと捉えています。
12	令和4年度技術者研修 (テクノセンター)	単年度(新規)実施	苫小牧地域の製造関連企業に対する人材育成を実施するため。実施コース 「精密測定技術」	北海道職業能力開発大学校	令和 4年11月10日～11日 (7人)	セミナーで取得できる技術は苫小牧地域の製造業などにとって非常に有用であり、地域企業の技術力向上に寄与できた。
13	技術セミナー 「最新金属3Dプリンター・関連装置及び3Dプリント用アルミニウム材料」 (テクノセンター)	単年度(新規)実施	地域企業の技術力向上及び地域産業の振興発展を図ることを目的に金属3Dプリンタに関する技術講演会および技術交流会を実施。	(公社)日本鑄造工学会 北海道支部、室蘭工業大学	令和 5年 3月15日 (48人)	セミナーで取得できる技術は地域の製造業などにとって非常に有用であり、地域企業の技術力向上に寄与できた。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体 等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
14	苫小牧市小・中学生のための札幌親子しおさいコンサート (生涯学習課)	例年実施 (平成21年頃から継続実施)	本市の小・中学生に生のオーケストラ演奏を肌で感じてもらい、豊かな感性を育むことを目的とする。	株式会社北海道新聞社、株式会社苫小牧民報社	令和 4年 4月26日 (3人) 令和 4年 6月22日 (3人) 令和 4年 8月23日 (3人) 令和 4年11月11日 (2人) (延べ11人) ・イベント 令和 4年 8月27日 (578人)	申し込み時点では844名の入場希望者があり、当日は昼頃から小雨が降るなどあいにくの天気だったが、578名の方が来場した。アンコールではサプライズで「みんなのとまチョップ」を演奏し、檀上にとまチョップが登場しダンスをする演出があったことから、鑑賞者が曲に合わせて手拍子をするなど会場の一体感が生まれ、フルオーケストラの演奏を十分に楽しんだ様子であった。当事業は小中学生がクラシックに触れる貴重な機会であるため、次年度以降の開催についても是非にという声があった。
15	令和4年度苫小牧市民塾 (生涯学習課)	例年実施 (平成19年頃から継続実施)	「ゴミから見える私の地球」をテーマに、苫小牧市女性団体連絡協議会創立70周年記念大会と共同開催。SDGs(持続可能な開発目標)に繋がる身近な取組を、市民の「ごみに対する意識調査」から見える視点をテーマに学んだ。	苫小牧市女性団体連絡協議会	令和 4年 9月19日 (92人)	講演内容は、事前に実施した市民アンケートの結果報告をもとに、ごみに対する市民の傾向や、市で行っている実際の取組や補助制度の紹介であった。市民にとって身近な題材だったためか例年に比べ参加者も多く、熱心に聞き入っている様子が伺えた。
16	ももんちゃんとおそぼう in とまこまい(とよたかずひこさん講演会) (中央図書館)	単年度(新規)実施	苫小牧読み聞かせ文庫活動連絡会と共催し様々な絵本作家さんをお招きし、絵本作家さんの生の声を市民の皆さんに届ける講演会を開催。	苫小牧読み聞かせ文庫活動連絡会	令和 4年10月 1日 (73人)	準備段階で、明確なビジョン・方向性を打ち出し進むことができた。今回は「親子で楽しむ」をコンセプトに開催し、絵本作家さんが大型絵本や紙芝居を読んでくださり、参加者にとっても好評だった。今後も、大人向けの講演会に親子で楽しんでいただく講演会も織り交ぜながら開催していきたい。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体 等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
17	子ども広報部 「びとこま」 (美術博物館)	例年実施 (平成24年頃から継 続実施)	美術博物館の美術館活動における基本理念のひとつである「子どもの感性を育む美術館」に基づき、子どもたちの美術全般に対する興味・関心を高めることを目指している。また、アートを媒介とした子どもと大人のディスカッションに活動の力点を置くことで、子どもたちの論理的な思考力や表現力を高めることをねらう。	NPO法人 樽前arty プラス	令和 4年 5月14日 (23人) 令和 4年 6月25日 (19人) 令和 4年 7月23日 (13人) 令和 4年10月15日 (23人) 令和 4年11月19日 (20人) 令和 4年12月17日 (14人) 令和 5年 1月28日 (19人) 令和 5年 3月 4日 (19人) 全8回 延べ150人	参加者からは、「また参加したい」、「子どもと大人のディスカッションを通して子どもの成長が見られた」など一定の評価を得ている。子どもの美術全般に対する興味・関心を高めるだけでなく、人と関わる積極性が向上するなど子どもの成長にも良い影響を与えていると考えている。
18	トヨタ自動車北海道株式会社創業30周年記念事業 特別展「芸術の都ウィーンとデザインの潮流」 (美術博物館)	単年度(新規)実施	トヨタ自動車北海道株式会社の創業30周年を記念し、同企業のメセナ活動の一環として実施した本展では、19世紀末ウィーンの巨匠グスタフ・クリムト、エゴン・シーレ、オスカー・コシュカの作品を中心に、“芸術の都ウィーン”の精華とそこをひとつの起点として花開いた工業デザインの潮流について64点の作品及び資料により紹介することで、広く市民に対して一流の芸術を紹介する機会を設けた。	トヨタ自動車北海道株式会社	令和 4年 7月16日～ 8月28日 (7,432人)	東京藝術大学教授の佐藤直樹先生を監修者としてお迎えすることにより、円滑な調整を進めることができた。本展のように、地元企業との綿密な協議に基づく連携事業は、他都市では見られないものであり、一流の作品の数々を広く紹介する貴重な機会となった。市民からは、「苫小牧でこのようなレベルの高い展覧会を開催して頂きありがたい」、「欧州各国の芸術の流れを俯瞰することができ面白かった」、「なかなか道外の美術館へ足を運ばないのでありがたい」といった好意的な意見が多く寄せられた。
19	子どもわくわく教室IN苫小牧 親子で楽しむ理科実験教室 (科学センター)	例年実施 (平成24年頃から継 続実施)	工作や実験を通じて、理科への興味・関心を深めてもらうことを目的として開催している。全国各地で理科教室を開いている日本理科教育センター代表の小森栄治さんを講師に、子どもたちが磁石や静電気の仕組みについて学んだ。	Let's Kids うとねつと苫小牧支部 (TOSSシグナス) ~略称 うとねつと苫小牧	令和 5年 2月18日 (22人)	参加した子どもたちとその保護者から、磁石や静電気についてわかりやすく学べて面白かったと好評だった。

② 協働の形態：実行委員会・協議会等（22件）

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
1	苫小牧市公共交通協議会 (まちづくり推進課)	例年実施 (平成24年頃から継続実施)	(1)地域の实情に応じた適切な乗合旅客運送の態様及び運賃・料金等に関すること (2)計画の作成及び変更に関すること (3)計画に定められた施策の実施に関すること (4)再編実施事業の実施に関すること (5)市町村運営有償運送の必要性及び旅客から収受する対価に関する事項 (6)公共交通全般の利用促進、広報、調査・研究など、市内公共交通の利便性向上、利用の増進に関すること (7)地方版図柄入りナンバープレート [※] の寄付金活用に関すること (8)その他協議会が必要と認めること など	学識経験者、公共交通事業者、商業団体、市民団体、行政など	令和 4年 6月 15日～24日 (22人) 令和 4年 7月 5日 (18人) 令和 5年 1月 17日～20日 (22人) 令和 5年 2月 6日 (17人)	市内バス路線やJRなどに対し、ダイヤ編成、利用満足度などの面で、実際の利用者である市民の声を反映できる。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体 等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
2	「樽前アート フォトコンテ スト活動の軌跡」 作品展 (まちづくり推 進課)	2年に一度実施	2期目の市長公約である樽前地 区地域振興計画に盛り込んだ2 2の施策の中で、アートフォト コンテストは樽前地区の魅力を 広く一般に知ってもらうための 事業である。 また、こうしたことをきっかけ に、地域を訪れる人が増えるこ とで交流人口が増加し、地域の 活性化に寄与するものと考え る。	樽前山アートフォトコ ンテスト実行委員会	令和 4年 4月18日 第1回樽前山アートフォトコ ンテスト実行委員会 開催 (書面会議) 「樽前アートフォトコンテス ト活動の軌跡」作品展 令和 4年 8月20日～28日(道 の駅ウトナイ湖) 令和 4年 9月10日～19日 (オートリゾートアルテン) 令和 4年 9月26日～30日(市 役所) 令和 4年10月15日～16日 (イ オンモール苫小牧) 令和 4年10月16日 (樽前小学 校) 令和 4年10月22日～23日 (総 合体育館) 令和 4年11月12日～23日 (中 央図書館) 令和 4年12月24日～ 1月 9日 (苫小牧西港フェリーターミ ナル) 令和 5年 2月 6日～17日 (市 役所)	8会場にて延べ70日間行った展 示会を通じて、樽前地区のPRを 行うことができた。
3	第17回全国高 等学校選抜アイ スホッケー大会 (スポーツ都市 推進課)	例年実施 (平成18年頃から 継続実施)	アイスホッケー大会の開催 (男子高校生) 全国高校総体(インターハ イ)と並ぶ全国大会を開催 し、アイスホッケーの人気向 上や競技人口の拡大のほか、 本市の知名度向上や地域の活 性化を図る。	全国高等学校選抜ア イスホッケー大会苫 小牧市実行委員会	令和 4年 8月 2日～ 7日 (約700人)	アイスホッケー競技の競技力向 上や、関係者の多くが市内に滞 在し、地域活性化を図ることが できた。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
4	第95回日本学生氷上競技選手権大会スケート競技会 (スポーツ都市推進課)	単年度(新規)実施	大学日本一を決める日本学生氷上競技選手権大会スケート競技会の開催 ・スピードスケート競技 ・フィギュアスケート競技	第95回日本学生氷上競技選手権大会スケート競技会 苫小牧市実行委員会	令和5年1月5日～7日(約400人)	スケート競技の競技力向上や、関係者の多くが市内に滞在し、地域活性化を図ることができた。
5	苫小牧市資源リサイクル団体連絡協議会 (ゼロごみ推進課)	例年実施 (平成5年頃から継続実施)	苫小牧市資源リサイクル団体連絡協議会は、ごみの減量と資源化を全市的な運動とすることを目的に設立された組織であり、集団回収活動が効率よく行われるよう情報提供等を行っている。 ①集団回収(通年) ②資源リサイクル団体連絡協議会総会、役員会開催による情報交換と連携の強化 ③資源回収団体奨励金制度による支援	町内会・自治会、老人クラブ、学校PTA、同好会、各種団体等	第1回役員会 令和4年6月22日(5名) 第2回役員会 令和5年3月1日 書面開催(8名へ送付) 第1回総会 令和4年6月30日 書面開催(223団体へ送付)	集団回収活動は、ごみの減量・リサイクル、地域のコミュニティ活動にもつながることから今後も活動を支援する。
6	民生部門ゼロカーボン専門部会 (環境保全課)	例年実施 (令和3年度から継続実施)	再エネ・省エネ設備の導入促進に向けた検討 ZEB・ZEHの普及促進に向けた検討 建物への太陽光パネル設置促進に向けた検討	苫小牧信用金庫、三井住友信託銀行、株式会社一条工務店、大鎮キムラ建設株式会社、住研ハウス株式会社、株式会社住まいのウチイケ、株式会社中村電気、株式会社新興電気、株式会社有我工業所、苫小牧工業高等専門学校	令和4年6月23日(13人) 令和4年10月27日(3人) 令和4年11月17日(9人)	市によるZEH補助事業のあり方やZEHの認定方法、ゼロカーボンハウス促進補助金の補助制度設計(市民向け新エネ・省エネ機器補助金)について協議した。 令和5年度より拡充した補助金制度を実施することができた。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
7	環境基本計画推進会議 (環境保全課)	例年実施 (平成16年度から継続実施)	環境基本計画を推進するため、市民、事業者、団体で構成し、環境基本計画を基に本市の環境保全に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図ることを目的としている。	生活協同組合コープさっぽろ宅配事業本部、株式会社イワクラ、苫小牧港開発株式会社、イオン北海道株式会社苫小牧店、北海道電力ネットワーク株式会社苫小牧支店、苫小牧市町内会連合会、特定非営利活動法人北海道環境対策連合会、苫小牧市消費者協会、苫小牧商工会議所、苫小牧教育研究会環境教育部会	令和 4年 6月24日 (14人) (書面開催) 令和 5年 3月27日 (9人)	環境基本計画推進会議主催事業(3事業)を開催し、多数の市民の参加により計画の推進及び環境意識の向上が図られた。
8	苫小牧市有害環境排除モニター連絡協議会 (青少年課)	例年実施 (昭和45年頃から継続実施)	苫小牧市内における青少年の健全な育成及び非行防止のため、青少年にとって有害な図書や環境を排除し、より良い社会環境の整備を図ることを目的とする。	事務局は苫小牧市健康こども部青少年課	令和 4年 5月12日 (9人) 令和 4年10月26日 (8人) 令和 5年 3月17日 (7人)	新型コロナウイルスの影響により、一部の活動について中止になることがありましたが、児童・生徒等の校外における行動の実態や出前講座等で児童虐待の現状等を把握した。
9	社会を明るくする運動苫小牧地区実施委員会 (青少年課)	例年実施 (昭和26年頃から継続実施)	犯罪や非行の防止とあやまちを犯した人の立ち直りについて理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築くことを目的とする。	事務局は苫小牧市健康こども部青少年課	内閣総理大臣メッセージ伝達式 令和 4年 7月 1日 (2人) 交流事業 令和 5年 1月 5日 (0人) (交流事業)	犯罪や非行の防止、更生について理解を深め、それぞれの立場において、安全・安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動で、ポスターや新聞、テレビなどで広報活動が行われています。また、当市でも広報とまこまいで運動に係わる周知、7月は強調月間として、内閣総理大臣メッセージの苫小牧市長への伝達式を行っております。児童養護・児童自立施設等との交流事業として、書籍を寄贈しております。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体 等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
10	とまこまい港まつり (観光振興課)	例年実施 (昭和31年から継続 実施)	目的 市内最大のイベントである港まつりの開催・運営。 内容 例年、中央公園をメイン会場とし、ステージ行事や約150店舗の露店の出店、一条通での市民おどり、マーチングフェスティバル、港湾エリアでの護衛艦等の一般公開や納涼花火大会を行っている。令和2年度同様令和3年度も中止となったが、令和4年度は市民おどり・マーチングポートカーニバルは中止だったが、規模縮小し3年ぶりに開催した。	北海道電力(株)苫小牧支店、出光興産(株)北海道製油所、トヨタ自動車北海道(株)等の企業のほか、苫小牧観光協会等の協会組織、商工会議所等約50団体が実行委員会の委員として参加	令和4年8月5日～7日(約300,000人)	多くの市民が参加することにより、ふれあいや隣人愛、郷土愛を育む事ができる。
11	東胆振物産まつり (観光振興課)	例年実施 (令和4年度で第39 回が開催されてい る。)	目的 各地域の特産品等の展示・即売、観光宣伝などを協調して実施することを通じ、東胆振広域圏の連携を強化し地域産業の振興を図ることを目的に実施。 内容 10月末頃、MEGAドン・キホーテ3階で1市4町の特産品コーナーを設け、東胆振管内で生産もしくは加工された食料品及び民芸品や名物として親しまれてきたものを一堂に集め、地域の特色を生かした展示即売を行っている。 昨年で39回目の開催を迎え、多くの方が来場し非常に盛り上がるおまつりとなっている。	1市4町の首長をはじめ、とまこまい広域農業協同組合やいぶり中央漁業協同組合、各町の観光協会や商工会のほか14団体が実行委員会の委員として参加。	令和4年10月28日～30日(約9,200人)	本まつりを通して1市4町の特産品の展示即売を行うとともに、会場内に各町のパンフレット等を設置することで東胆振広域の連携を強化し、地域産業の振興に貢献した。 昨年も新型コロナウイルス対策を講じた中で来場者の購買意欲を促す目的で出店者の商品を購入すると応募のできるプレゼント応募企画を実施した。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
12	とまこまいコスプレフェスタ (観光振興課)	例年実施 (平成26年から継続実施)	目的 サブカルチャーによる苫小牧市への地域振興や誘客促進を図り、地域の活性化に寄与することを目的とする。 内容 苫小牧市内の各企業などからの協力を得て、コスプレイヤーに対して撮影会場を提供。撮影の他にもステージイベントや痛車展示会、飲食ブースの出店などコスプレイヤーだけではなく、みなが楽しむことができるイベント。	MEGAドン・キホーテ苫小牧、苫小牧総鎮守樽前山神社、日本軽金属(株)苫小牧製造所等16団体が実行委員会の委員として参加	令和4年11月5日～6日(約8,000人)	道内で2番目に誕生したコスプレイベントで、例年市外及び道外からも参加者が多数苫小牧市に訪れている。特に撮影会場については、市内各企業のご協力があり提供できているため、苫小牧市全体で1つのイベントを作り上げているといえる。昨今のアニメ文化の盛り上がりもあり、老若男女問わず楽しむことができるイベントとなっている。
13	ビジット苫小牧観光会議 (観光振興課)	例年実施 (平成22年から継続実施)	目的 本市における観光産業のつながりを強化するとともに、観光情報の共有により本市の観光を魅了する観光振興策を検討し、より多くの誘客を図ることを目的とする。 内容 観光事業者、観光団体、経済団体、行政機関など、それぞれの分野で観光振興を図っている団体を構成メンバーとし、北海道への外国人観光客を含め、多くの観光客を苫小牧に引き付ける観光振興策を検討し、より多くの誘客を図る会議	北海道運輸局苫小牧海事事務所、苫小牧港管理組合、苫小牧商工会議所、苫小牧観光協会、苫小牧青年会議所、北海道中小企業家同友会、フェリー協議会、北海道バス協会、JR、旅行会社、漁業協同組合、農業協同組合、一般公募者(若干名)が委員として参加	令和4年11月8日(8人)	それぞれの分野で観光振興を図っている団体が一堂に会し、意見交換を行うことで観光振興に対する意識が向上。また、新たな観光振興策の検討を行い、まちぐるみで観光振興に取り組むことで、交流人口が増加し地域経済の活性化へと繋がっている。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体 等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
14	とまこまいスケートまつり (観光振興課)	例年実施 (昭和42年から継続 実施)	目的 冬の一大イベントであるとまこまいスケートまつりの開催・運営。 内容 例年、中央公園をメイン会場とし、ステージ行事や約50店舗の露店の出店、スケート競技やアイスホッケー大会の開催や苫小牧名物「しばれ焼き」を開催している。 令和2年度・3年度はコロナの影響により中止となったが、令和4年度は新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで3年ぶりに開催した。	北海道電力(株)苫小牧支店、出光興産(株)北海道製油所、トヨタ自動車北海道(株)等の企業のほか、苫小牧観光協会等の協会組織、商工会議所等約30団体が実行委員会の委員として参加	令和5年2月4日～5日(約60,000人)	スケートの街「氷都とまこまい」を市内外にPRし、市外からの観光客も多く訪れている。 特に「しばれ焼き」は苫小牧を代表する名物として広く愛され、子ども達が楽しめるアトラクションも多く、家族で楽しめるイベントとなっている。
15	第39回全国都市緑化北海道フェア苫小牧実行委員会 (緑地公園課)	令和3年度から令和4年度までの実施	都市緑化フェアの開催を通じて、苫小牧の緑や自然の魅力を体験、体感、認識してもらい、これまでにない新たな都市緑化フェアのあり方を提案し、生物多様性の保全や自然と産業が共生する『苫小牧』を発信することを目的とする。	第39回全国都市緑化北海道フェア苫小牧実行委員会	令和4年6月25日～7月24日 (約40,100人)	市民をはじめとするフェア来場者に、「苫小牧」の豊かな緑と自然の魅力や価値、また、生物多様性の保全の大切さを認識していただけたと考えている。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体 等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
16	苫小牧音楽祭 2022 (生涯学習課)	例年実施 (令和3年頃から継 続実施)	一流音楽家による質の高い音楽の提供及び誰もが気軽に音楽に触れる機会を構築することから、あらゆる世代の市民が音楽を通じて文化の薫り高く潤いのある市民生活の形成に資することを目的とし、鑑賞事業として「パシフィックミュージックフェスティバル公演」「TOMACON」「Stand up TOMAKOMAI」、支援事業として「TOMAKOMAI MUSIC Academy」、実施事業として「ジュニア ミュージック クリニック」の5事業を、企業や市民とともに開催	苫小牧音楽祭実行委員会	令和 4年 4月21日 (8人) 令和 4年 6月23日 (9人) 令和 4年11月11日 (7人) 令和 5年 3月15日 (11人)	優れた音楽を鑑賞する機会を広く市民に提供するとともに、若手音楽家や指導者などの発表の場を提供、また、本市出身者やゆかりある若手音楽家を中心とした演奏会などを支援、市内の小中学生を対象に演奏家から直接指導を受ける演奏クリニックなどの各種事業を実施することで、あらゆる世代の市民が気軽に音楽に触れる機会を通じ、音楽文化に関する意識向上を図ることができたと考えます。市民からは、一流音楽家による質の高い音楽を鑑賞できて良かった、指導を受けれて良かったなど、事業の目的どおりの反響があったものと考えます。
17	苫小牧アート フェスティバル (生涯学習課)	例年実施 (平成22年頃から継 続実施)	出光カルチャーパークと周りの文化施設が連携し、「誰もが気軽に文化芸術に触れる機会の充実」を基本コンセプトに、市民に気軽にアートに触れてもらうとともに、出光カルチャーパークのすばらしさを知っていただき、市民の憩いの空間の形成を目的とする。	苫小牧アートフェスティバル実行委員会	令和 4年 4月26日 (8人) 令和 4年 6月21日 (9人) 令和 4年 8月 5日 (10人) ※ 書面開催 令和 4年10月19日 (5人) 令和 5年 3月22日 (6人) 委員会延べ38人 イベント：令和 4年 8月 6 日、7日 約6,800人	ワークショップの開催や一般団体の発表機会などを通じ、多くの市民が気軽に文化芸術に触れる機会が作られたとともに、出光カルチャーパークの良さを知ってもらう機会につながった。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体 等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
18	演劇公演『私の 恋人 beyond 苫小牧公演』 (生涯学習課)	単年度(新規)実施	令和4年度(2022年度)教育行政執行方針「27 文化芸術活動の推進」の施策により、広く市民が文化芸術に親しめる機会の拡充を目的に、本公演を実施する。 30人の役柄を3人で演じる音楽劇。2017年開催の日本女性会議で講演いただいた女優渡辺えり氏と、小日向文世氏、のん氏による舞台。時を超え、性を越え、物理も超えて、旧石器時代や大航海時代、そして現代を旅する中で出会う「私の恋人」とは？第160回芥川賞受賞作家 上田岳弘の原作。	私の恋人苫小牧公演実行委員会	令和4年5月20日(8人) 令和4年7月26日(8人) 令和4年10月21日(8人)	日ごろから舞台芸術を間近で鑑賞する機会が少ない市民に、一流の舞台芸術を提供することで、市民の舞台芸術に関する意識向上を図ることができたと考えます。 2017年日本女性会議で講演いただいた女優、渡辺えりさん、また、NHKの朝ドラで主演を務めた女優のんさん、北海道にゆかりのある俳優 小日向文世さんによる、一流役者の公演を本市でも上演できたことは、多くの市民が興味を持ち、舞台芸術をより身近に感じてもらったのではないかと思います。 公演当日は、幅広い年代の方800人にご来場いただき、出演者とともに熱気溢れる舞台となり、アンケート結果から、お三方の演技に対する称賛の声が多く聞かれました。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
19	芝居公演「帰ってきたカラオケマン」 苫小牧公演 (生涯学習課)	単年度(新規)実施	日頃から舞台芸術を身近で鑑賞できる機会が少ない市民に、本市出身で脚本演出を手がける劇作家 水谷龍二氏の一流の舞台芸術を提供することで、多くの市民の文化芸術並びに伝統芸能に関する意識向上を図ることを目的に開催。 内容は、俳優 風間杜夫氏の一人芝居で、過去の自分の生活を悔い改め、世間への恩返しのため社会貢献に勤しむ「牛山昭」を演じ、大好きなカラオケと持ち前の調子のよさを武器に、様々な難局に立ち向かう物語。	帰ってきたカラオケマン 苫小牧公演実行委員会	令和 4年 6月 3日 (13人) 令和 4年 7月 1日 (13人) 令和 4年 8月 5日 (10人) 令和 4年 8月23日 (11人) 令和 4年 9月 6日 (12人)	新型コロナウイルス感染症拡大等により、本市での演劇公演は、令和2年に開催した「男の純情」以来と2年ぶりの開催となりましたが、本市出身で脚本・演出を手掛ける水谷龍二氏の公演を本市でも上演できたことは、多くの市民が興味を持ち、舞台芸術をより身近に感じてもらったのではないかと考えています。当日は、幅広い年代の方387人にご来場いただき、風間杜夫氏のコミカルな演技と軽快なトークが観客の笑いを誘い、手拍子や拍手が湧き起こる熱気溢れる舞台となり、アンケート結果からも、生の演劇を継続してほしいという声が多く聞かれました。本事業により、多くの市民が舞台芸術に興味を持ち、より身近に感じてもらったものと思っています。
20	苫小牧市はたちを祝う会 (旧 苫小牧市成人式) (生涯学習課)	例年実施	はたちを祝う会の式典の企画立案や当日の運営に参画することで、主体的に行動する苫小牧市民としての自覚を深め、今後の積極的な生涯学習活動への参加を促す。	苫小牧市はたちを祝う会 実行委員会	令和 4年 9月14日 (11人) 令和 4年 9月28日 (6人) 令和 4年10月 5日 (8人) 令和 4年10月19日 (8人) 令和 4年11月 4日 (6人) 令和 4年11月18日 (5人) 令和 4年11月28日 (7人) 令和 4年12月 6日 (8人) 令和 4年12月20日 (7人) 令和 5年 1月 6日 (9人) 令和 5年 3月 3日 (10人) ※ 書面開催 委員会延べ85人 はたちを祝う会 令和 5年 1月 8日 (1,224人)	活動を通じて、これからの地域を担う主体としての自覚を深めるとともに、地域で活動する団体や市に対する理解・信頼を深めた。 ※令和5年苫小牧市はたちを祝う会 ・出席者 1, 224人(対象者1, 512人) 出席率 81.0%

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体 等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
21	苫小牧市民文化祭 (生涯学習課)	例年実施 (昭和23年頃から継続実施)	広く市民が文化芸術に関する学習成果や活動成果を発表する場を提供することを目的とし、例年10月～11月にかけて、ステージ発表、文芸大会、総合展示発表、地域文化祭などの各種事業を、苫小牧市文化団体協議会と協働、その他多くの市民の協力により行っている。	苫小牧市民文化祭実行委員会(苫小牧文化団体協議会等)	市民文化祭表彰式 令和4年11月27日(29名)	文化団体や市民と共通のイベントに対して共に取組むことで、目標や課題を共有しながら、文化芸術に対する学習成果や活動成果を発表・鑑賞する場を創出している。また、地域の文化団体の交流の場にもなっており、地域や文化団体のつながりづくり、各文化団体のコラボレーション等による相乗効果も見込まれている。
22	選挙啓発事業 (選挙管理委員会事務局)	例年実施	市民の政治参加意識の向上を図るとともに、選挙の大切さを伝え、投票参加を促す。また、選挙の確実な執行に協力する。	苫小牧市明るい選挙推進協議会	令和4年5月17日(8人) 令和4年8月16日(8人) 令和4年11月15日(9人) 令和5年2月14日(8人)	6月苫小牧市長選挙・7月参議院議員通常選挙では、明るい選挙推進協議会の会員が期日前投票所の立会人として従事し、確実な選挙の執行に貢献している。また、選挙の期日前投票の開始に併せて啓発を行い、投票日の周知を図ることができた。

③ 協働の形態：その他（事業協力）（13件）

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
1	苫小牧市環境美化活動事業 (ゼロごみ推進課)	例年実施 (平成27年頃から継続実施)	苫小牧市内の環境美化を目的とし、市と町内会（自治会）が協働して事業を実施 (1) 地域の大掃除 (2) 不法投棄又は不適正排出のパトロール (3) 文書の配付又は看板の設置等による啓発 (4) 折りたたみ式ごみステーション設置の取りまとめ (5) ごみステーション周辺の清掃又は花壇の設置等による環境整備 (6) 団体間における環境美化に係る意見交換又は協議	町内会・自治会	令和 4年 4月 1日～令和 5年 3月 31日	環境美化活動を町内会（自治会）と協働で実施することで、地域事情に応じた取り組みが可能となり、その結果、市民の環境美化への意識が高まった。
2	「053（ゼロごみ）の日」（春・秋） (ゼロごみ推進課)	例年実施 (昭和62年頃から継続実施)	昭和62年度より、大掃除月間中の日曜日を、清潔で住みよいまちづくりのため、自主的に清掃を行い、環境美化と清掃意識の高揚を目的に「まちをきれいにする日」と定めた。以来、全市一斉に付近の道路・公園・空き地などの清掃を実施。平成24年度から「ゼロごみの日」と改称	町内会、自治会、事業所、学校、子供・老人クラブ等	令和 4年 4月17日～ 5月16日 (119団体 13,365人) 令和 4年10月 1日～31日 (121団体 13,534人)	まちぐるみで清掃活動を行った結果、長期間放置されたごみが拾われ、まちがきれいになったほか、市民の環境美化への意識が高まった。
3	「突撃！とまエコ企業」動画制作 (環境保全課)	例年実施 (令和2年度から継続実施)	苫小牧市内の企業におけるエコな取組を取材し、作成した動画をインターネット上で公開することで、市民への環境啓発を行う。 公開方法：苫小牧市公式YouTubeチャンネルにアップロード 周知：広報とまこまい、環境保全課HP、Facebook、LINE	トヨタカローラ苫小牧株式会社、株式会社 Jファーム	令和 4年 4月26日 令和 5年 2月 7日	動画としてインターネット上に公開したことにより、市内企業の有益な環境情報を幅広く発信することができ、市民への環境啓発につながった。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
4	身近なゼロカーボン見学会 (環境保全課)	単年度(新規)実施	市民が自ら実施できるゼロカーボンの先進的な技術について紹介する見学会を実施し、市民の関心・導入意欲を増進させ、市のゼロカーボン推進と市内企業の活性化を図る。 通常の住宅と比較するとエネルギー消費が少なく、さらに自然エネルギーを利用することで、光熱費がかからない「ZEH(ゼッチ)住宅」の説明や、ガソリン車と、HV、EV、FCVといったエコカーの種類・特徴について、CO ₂ 排出量を比較しながら説明を行った。	大鎮キムラ建設 株式会社 トヨタカローラ苫小牧株式会社	令和 5年11月10日 (13名)	参加者アンケート結果より ・苫小牧市内でどの企業がエコな取組をしているのかわからなかったが、身近な企業が存在していたことに驚いた。 ・なんとなく知っていたつもりで太陽光発電を取り入れた住宅について、とても進化していることへの気付きを得られた。 ・ゼロカーボンという言葉もよくわからずに参加したが、ZEHやエコカーの見学によって環境への関心が高まった。 等の反響がありました。
5	観光サポーター (観光振興課)	例年実施(H26年頃から継続実施)	目的 市で協働して観光振興を図る。 内容 市内で開催されるイベントへの協力。市の歴史、文化、自然施設を案内する業務。 その他市の観光振興に資するための事業への協力	個人(令和4年度 登録者は14名)	令和 4年 8月 5日～7日 (4人) 令和 5年 2月 4日～5日 (3人)	例年、観光イベント等において観光案内業務を行っていただいている。 令和4年度は3年ぶりにとまこまい港まつり・とまこまいスケートまつりが開催されたことにより観光サポーターに協力していただいた。
6	公園等里親制度(苫小牧クリーンアップサポーター制度から名称変更) (緑地公園課)	例年実施 (平成14年から継続実施) ※令和3年度に名称変更	苫小牧市が管理する公園、緑地及び道路等などにおいて市民等のボランティアにより、環境美化活動を行うなかで、清潔で美しい街づくりを進めるため。	21団体、1個人 登録人数 814人(令和4年4月1日～令和5年3月31日)	令和 4年 4月 1日～令和 5年 3月31日 (延べ人数 2,164人)	道路や公園などのゴミ拾い以外にも、パークゴルフ場の草刈や桜の施肥などの活動も行っていただいております。環境美化だけではなく維持管理の充実にも寄与している。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
7	定例おはなし会 (中央図書館)	例年実施 (平成元年頃から継続実施)	図書館ボランティア読み聞かせグループ等の協力を得て、子どもたちの読書活動の推進を図る。	図書館ボランティア読み聞かせグループ等	令和 4年 4月～令和 5年 3月 (439人)	定例の図書館事業であるが、継続的な読書推進事業として欠かせない事業。定期的に図書館へ足を運んでもらう事により、参加者同士や参加者とボランティアとのコミュニケーションの場としても活用されている。コロナ前より参加人数は減少傾向であるが、参加者には好評である。
8	本のぼくりっこ市 (中央図書館)	例年実施 (平成22年頃から継続実施)	図書館と図書館ボランティアグループ等が協力し、図書館に寄せられた本と市民の持ち寄り本を交換することで、本の再利用と図書館の利用促進を図る。	図書館ボランティアグループ	令和 4年 8月 6日 (114人)	毎年好評の事業で市民、ボランティアの方々に認知されている事業である。ボランティア同士の交流の場としても活用いただいている事業であり、読書推進と市民協働の両面で効果を生み出す事業となっている。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年度と同様30名ずつ会場に入れるかたちを取り、対応した。
9	青空子どもとしゃかん (中央図書館)	例年実施 (昭和62年頃から継続実施)	図書館と図書館の読み聞かせボランティアグループが協力し、図書館入り口前、公園において、各団体のおすすめ本の展示を行い、貸出をした。 合わせて、マイクを使い適度な距離をとって絵本の読み聞かせを行った。 子どもたちに、夏の暖かい気候と文化公園の自然のもと、野外で本を選んでもらうことで本に興味をもってもらうきっかけにしたい。	にじのはし 苦小牧子どもの本の会 でんでんむしサークル	令和 4年 8月11日 (115人)	天気に恵まれ、熱中症などの大きなトラブルもなく、子どもたちも保護者の方も珍しがって楽しそうにしていた。 コロナ禍で読み聞かせが難しい中、マイクを使い適度な距離をとりながら読み聞かせを行った。また、リズム体操の絵本のときには、身体を動かし参加してくれた。 子どもたちが外で楽しそうに絵本を選んで借りる様子や、借りた本をたくさん抱えて帰って行くところを多く見かけた。

No.	協働事業の名称 (担当課)	実施区分	協働事業の目的、内容等	取組に関係した団体等	実施年月日、参加人数	取組の効果、市民からの反響等
10	苫小牧市美術博物館ボランティア運営登録事業 (美術博物館)	例年実施(平成24年頃から継続実施)	美術や博物事業に関する見識や熱意を有する方々の協力を得て、市民と協働した美術博物館活動を組織的に推進し、館事業の円滑な運営を図るため、ボランティア登録制度を導入し、活動を行うために必要な支援を行う。	苫小牧市美術館友の会	令和 4年 4月 28日 (22人) 令和 4年 7月 29日 (14人) 令和 4年 9月 16日 (27人) 令和 4年 11月 25日 (22人) 令和 5年 1月 27日 (21人)	各展覧会において、案内・監視業務をしていただいたことで、職員の業務負担が軽減されるとともに、展示室内の変化にいち早く気付き、対処することができた。監視業務においては、来館者の反応や展示に関するご意見を学芸員に伝えていただいたことで、細やかな対応をすることができた。また、年5回実施した研修会では、当館の事業に対する理解を深めていただけたと同時に、展覧会前の展示解説は好評を得ている。
11	宇宙少年団苫小牧分団月例会 (科学センター)	例年実施 (昭和62年から継続実施)	YAC(日本宇宙少年団)の苫小牧分団により、毎月第2土曜日に子どもたちを対象とした宇宙に関する工作教室等を開催している。様々な宇宙教育実践活動を通じて宇宙への関心・興味を持ってもらい、好奇心や冒険心を備えた創造的な子どもたちを育成することを目的としている。	YAC日本宇宙少年団苫小牧分団	令和 4年 4月 9日 (15人) 令和 4年 5月 14日 (4人) 令和 4年 6月 11日 (12人) 令和 4年 7月 9日 (12人) 令和 4年 8月 6日 (8人) 令和 4年 10月 8日 (10人) 令和 4年 11月 12日 (20人) 令和 4年 12月 17日 (20人) 令和 5年 1月 14日 (12人) 令和 5年 2月 11日 (18人) 令和 5年 3月 11日 (16人)	宇宙に関連するものを題材とした多彩な内容の工作づくりや宇宙をテーマとする講義などを開催しており、毎回多くの子どもたちが参加している。
12	発明工夫工作教室「AM/FMラジオを作ろう」 (科学センター)	例年実施 (平成22年頃から継続実施)	AM/FMラジオの組み立てを通じて、子どもたちに電波の仕組みを学んでもらい、ものづくりの楽しさを感じてもらおうことを目的として開催している。	日本無線(株)北海道支社、(株)電気工事西川組、苫小牧発明研究会	令和 4年 7月 23日 (25人)	参加者からクイズ形式でラジオに関する知識を学んだり、自分で組み立てたラジオを聞いたりすることができて楽しかったとの感想をいただいている。
13	なぜなにレクチャー (科学センター)	例年実施 (平成22年から継続実施)	子どもへものづくりの楽しさを伝え、科学技術に対する興味や夢を育むことを目的として開催している。小学校4年生から6年生を対象に、オンラインで飛行機が飛ぶ仕組みをレクチャーし、模型飛行機を製作・実験する内容である。	トヨタ自動車北海道(株)	令和 4年 12月 27日 (18人)	新型コロナウイルス感染症拡大のため3年ぶりの開催となった。初の取組みであるオンラインでの実施であり、従来通りの応募があるか懸念されたが、定員を超える申し込みがあった。複数の講師がグループに分かれた子どもたちに講義をする形式であり、トラブル防止策が万全に講じられていた。

④ 協働の形態：後援（369件）
【苫小牧市名義】（199件）

No.	事業の名称	主催者	担当部署
1	オレの記念日 映画上映及び講演	日本国民救援会苫小牧支部	政策推進課
2	被爆ピアノコンサート	連合北海道	政策推進課
3	婚活パーティー2022 ～とまこ・My・Love～	苫小牧商工会議所	政策推進課
4	令和4年度社会参画フォーラム	平等社会を推進するネットワーク苫小牧	協働・男女平等参画室
5	活性の火'22	活性の火実行委員会	未来創造戦略室
6	TOMAKOMAI CITY HACK 2022 - HOKKAIDO CITY HACK	一般社団法人未完	未来創造戦略室
7	苫小牧駅前南口祭り（まちなかイベント広場歩行者天国）	株式会社トートー事務機	未来創造戦略室
8	第10回うまいっしょ！とまこまい	とまこまい味な倶楽部	未来創造戦略室
9	モザイクマーケット2022	モザイクマーケット事務局	未来創造戦略室
10	HANDMADE×TOWNとまこまいStyle!	Re:Happy+Utsuwa	未来創造戦略室
11	みんなのバスプロジェクト 2022総経メリークリスバス	道南バス交通安全誠会	まちづくり推進課
12	第25回北日本選抜軟式野球大会	苫小牧シニア倶楽部	スポーツ都市推進課
13	苫小牧ライオンズクラブ旗争奪 第51回苫小牧少年剣道大会	苫小牧剣道連盟	スポーツ都市推進課
14	令和4年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会北海道予選	北海道高等学校体育連盟	スポーツ都市推進課
15	2022年度（第11回）北海道女子倶楽部対抗競技	北海道ゴルフ連盟	スポーツ都市推進課
16	令和4年度東胆振中学校体育大会	東胆振中学校体育連盟	スポーツ都市推進課
17	Future Peace Street in tomakomai	Future Peace Street in tomakomai実行委員会	スポーツ都市推進課
18	第27回札幌オリエンテーリングクラブ大会	札幌オリエンテーリング	スポーツ都市推進課
19	第40回北海道小学生陸上競技大会	一般財団法人北海道陸上競技協会	スポーツ都市推進課
20	包括連携協定に基づく苫小牧市・レッドイーグルス北海道・日本生命の地域活性化取組	株式会社 レッドイーグルス北海道	スポーツ都市推進課
21	第58回北海道地区国立工業高等学校専門学校体育大会	苫小牧工業高等専門学校	スポーツ都市推進課
22	令和4年度胆振中学校体育夏季大会	胆振中学校体育連盟	スポーツ都市推進課
23	第27回苫小牧サマーカーリング全道大会	苫小牧カーリング協会	スポーツ都市推進課
24	第11回日本リトルシニア 東日本選抜野球大会	一般財団法人日本リトルシニア中学硬式野球協会北海道連盟	スポーツ都市推進課
25	第94回全日本学生馬術選手権大会及び第58回全日本学生馬術女子選手権大会	一般社団法人全日本学生馬術連盟	スポーツ都市推進課
26	北海道教職員剣道大会 北海道学校剣道指導者研修会	北海道学校剣道連盟	スポーツ都市推進課
27	第94回北海道アイスホッケー競技選手権大会（A級）	苫小牧アイスホッケー連盟	スポーツ都市推進課
28	第21回北海道小学生地区対抗バドミントン選手権大会兼第31回全国中学生バドミントン選手権大会南北海道地区予選会	苫小牧地区バドミントン協会	スポーツ都市推進課
29	第27回胆振ソフトボール選手権大会	苫小牧市ソフトボール協会	スポーツ都市推進課
30	大塚製薬リボビタン 第45回全国選抜高等テニス北海道地区大会兼第44回北海道高等学校周期テニス大会	北海道高体連テニス専門部	スポーツ都市推進課
31	第11回全道中学生1・2年生アイスホッケー大会	苫小牧アイスホッケー連盟	スポーツ都市推進課
32	令和4年度苫小牧市中体連秋季大会新人戦大会	苫小牧市中学校体育連盟	スポーツ都市推進課
33	IFAフットボールデー2022北海道in苫小牧	苫小牧地区サッカー協会	スポーツ都市推進課
34	レッドイーグルス北海道の街なか活性化プロジェクト事業	株式会社レッドイーグルス北海道	スポーツ都市推進課
35	食育出前授業	日本ハム株式会社	スポーツ都市推進課
36	第37回NHK杯争奪中学・高校アイスホッケー大会兼第64回日胆中学アイスホッケー大会	苫小牧アイスホッケー連盟	スポーツ都市推進課
37	2022年度カブスリーグ決勝大会	苫小牧地区サッカー協会	スポーツ都市推進課
38	第19回北海道秋季小学生ソフトテニス選手権大会兼第22回全国小学生ソフトテニス選手権大会	北海道ソフトテニス連盟	スポーツ都市推進課
39	北海道学童軟式野球都市対抗戦～EZO CITY THE BATTLE 2022～	北海道チャンピオンシップ協会	スポーツ都市推進課
40	令和4年度 東胆振（苫小牧市）中学校体育大会秋季新人大会	苫小牧市中学校体育連盟	スポーツ都市推進課
41	第28回「赤い羽根」ティーボール北の甲子園大会北海道知事カップ	「赤い羽根」ティーボール北の甲子園大会北海道知事カップ実行委員会	スポーツ都市推進課
42	苫小牧市スポーツ協会設立70周年・財団化30周年事業 葛西紀明氏 記念講演会	苫小牧市スポーツ協会	スポーツ都市推進課
43	第20回会長杯全道室内オープンシャーチェリー大会	苫小牧アーチェリー協会	スポーツ都市推進課
44	苫小牧剣道連盟創立70周年記念苫小牧ライオンズクラブ旗争奪 第56回日胆東部剣道大会	苫小牧剣道連盟	スポーツ都市推進課
45	令和4年度東胆振中学校体育大会冬季大会	東胆振中学校体育連盟	スポーツ都市推進課
46	第18回全日本学生選抜卓球選手権大会	北海道学生卓球連盟	スポーツ都市推進課
47	IA全農WCBF少年野球教室 苫小牧教室	世界少年野球推進財団	スポーツ都市推進課
48	第28回全日本フットサル選手権大会 苫小牧地区予選	苫小牧地区サッカー協会	スポーツ都市推進課
49	第14回全道選抜中学生女子アイスホッケー大会	苫小牧アイスホッケー連盟	スポーツ都市推進課
50	第32回北海道高等学校選抜アイスホッケー大会	苫小牧アイスホッケー連盟	スポーツ都市推進課
51	令和4年度苫小牧地区高校弓道練成射会	苫小牧地区弓道連盟	スポーツ都市推進課
52	第11回女子日本アイスホッケーリーグ	日本アイスホッケー連盟	スポーツ都市推進課
53	令和4年度苫小牧スケート連盟主催・主管競技会	苫小牧スケート連盟	スポーツ都市推進課
54	第43回全道小学生アイスホッケー選手権大会	苫小牧アイスホッケー連盟	スポーツ都市推進課
55	苫小牧フットサル総合選手権大会2023	苫小牧地区サッカー協会	スポーツ都市推進課
56	全道フットサル選手権大会2023一般の部 苫小牧地区予選	苫小牧地区サッカー協会	スポーツ都市推進課
57	2022年度 TFAキッズサッカーフェスティバル	苫小牧地区サッカー協会	スポーツ都市推進課
58	苫小牧地区フットサルチャレンジデー	苫小牧地区サッカー協会	スポーツ都市推進課
59	長嶋茂雄 INVITATIONAL セガサミーカップゴルフトーナメント	セガサミー	スポーツ都市推進課
60	HOKKAIDO KAZETABI SPLIT	風がびRC	スポーツ都市推進課
61	苫小牧パワーリフティング協会 第5回3種目ベンチプレス記録会	苫小牧パワーリフティング	スポーツ都市推進課
62	スポーツコミュニケーション【BASIC1】	スポーツコーチング協会	スポーツ都市推進課
63	第33回全日本U-12フットサル選手権大会 北海道代表決定戦 道南ブロック大会	苫小牧地区サッカー協会協会	スポーツ都市推進課
64	第58回北海道地区国立工業高等学校専門学校体育大会	苫小牧工業高等専門学校	スポーツ都市推進課
65	第53回道新杯選抜小学生アイスホッケー大会	苫小牧小学生アイスホッケー同好会連合会	スポーツ都市推進課
66	第6回ニッポンハムレディーズクラシック	一般社団法人日本女子プロゴルフ協会	スポーツ都市推進課
67	令和4年度防災ボランティア講座	苫小牧市社会福祉協議会（ボランティアセンター）	危機管理室
68	北洋大学 第2回創立記念行事 「苫小牧の防災を考える」	北洋大学	危機管理室
69	令和4年度第1回防災ボランティア登録者研修交流会	苫小牧市社会福祉協議会（ボランティアセンター）	危機管理室
70	おやこ災害避難体験会	男拓商工振興会	危機管理室
71	令和4年度「家族でチャレンジ！防災シュミレーション」	苫小牧市社会福祉協議会（ボランティアセンター）	危機管理室
72	令和4年度第2回防災ボランティア登録者研修交流会	苫小牧市社会福祉協議会（ボランティアセンター）	危機管理室
73	ラブアース・クリーンアップ in 北海道2022	特定非営利活動法人 北海道市民環境ネットワーク	ゼロごみ推進課
74	リサイクル川柳（第5回目）	苫小牧廃棄物協同組合	ゼロごみ推進課
75	ねこちゃん・わんちゃんの里親お見合い会 ニャン!!とワン!!だふるマルシェ	犬猫保護団体 Dear Life、苫小牧ねこのかくれ里、新ひだか犬猫ボランティアW.A.R.P	環境生活課
76	ボランティア体験プログラム	社会福祉法人 苫小牧市社会福祉協議会	総合福祉課
77	傾聴養成講座	苫小牧傾聴ボランティア・アカペラの会	総合福祉課
78	市民ボランティア講座	社会福祉法人 苫小牧市社会福祉協議会	総合福祉課
79	在宅介護者の集い	社会福祉法人 苫小牧市社会福祉協議会	総合福祉課
80	ピアスタッフによる当事者性を活用したひきこもり支援拠点運営事業居場所「とまとま」	特定非営利活動法人 レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク	総合福祉課

81	令和4年度福祉の学習推進セミナー	社会福祉法人 苫小牧市社会福祉協議会	総合福祉課
82	令和4年度点訳ボランティア初心者講習会	社会福祉法人 苫小牧市社会福祉協議会	総合福祉課
83	苫小牧市東開文化交流サロン 地域の担い手づくり研修会	Social Library Platform東開町	総合福祉課
84	ボラセン・フェスティバル2022	社会福祉法人 苫小牧市社会福祉協議会	総合福祉課
85	ゆうふつマルシェ	ゆうふつマルシェ実行委員会	総合福祉課
86	アール・ブリュットin苫小牧2023	苫小牧の文化と福祉を考える会	総合福祉課
87	令和4年度傾聴講習会	社会福祉法人 苫小牧市社会福祉協議会	総合福祉課
88	ボラセン・ギャラリー2022	社会福祉法人 苫小牧市社会福祉協議会	総合福祉課
89	福祉の学習	苫小牧市社会福祉協議会ボランティアセンター	障がい福祉課
90	東洋医学一般公開講座	北海道札幌視覚支援学校附属医療研修センター	障がい福祉課
91	第24回全道知的障がい者施設対抗パークゴルフ大会	一般社団法人北海道知的障がい福祉協会	障がい福祉課
92	障がい児のアドベンチャースクールいけませ夏フェス in とまこまい(プレ大会)	特定非営利法人 障がい児の積極的な活動を支援する会にわとりクラブ	障がい福祉課
93	第39回「障がい者の日」記念文化祭	苫小牧身体障がい者福祉連合会	障がい福祉課
94	学習会「愛着障害とは？」	特定非営利活動法人 苫小牧市手をつなぐ育成会	障がい福祉課
95	寺子屋みんなの食堂	NPO法人寺子屋こどもの未来	こども支援課
96	苫小牧ネウボラ事業(苫小牧こども宅食推進プロジェクト)	苫小牧ネウボラ	こども支援課
97	胆振管内母子寡婦福祉研修会	胆振管内母子寡婦福祉連絡協議会	こども支援課
98	ネウボラ×協同労働 子育て応援まちづくりサミット	日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会 センター事業団	こども支援課
99	美とまkids	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社	青少年課
100	第4回SDG's性教育講座「みんなで話そう性のこと～未来を変える性教育」	特定非営利活動法人ワーカーズコープ 苫小牧まちづくり地域福祉事業所	健康支援課
101	第1回 明治安田生命大人の塗り絵コンクール	明治安田生命保険相互会社 苫小牧支社	健康支援課
102	セルフウォークリレー2022 とまこまい	リレー・フォー・ライフ・ジャパンとまこまい実行委員会	健康支援課
103	リレー・フォー・ライフ・ジャパン2022 苫小牧	リレー・フォー・ライフ・ジャパンとまこまい実行委員会	健康支援課
104	2022 健康教室	平等社会を推進するネットワーク 苫小牧	健康支援課
105	明治安田生命保険相互会社 苫小牧支社 2022 サッカー教室	明治安田生命保険相互会社 苫小牧支社	健康支援課
106	第13回 市民交流健康マージャン	苫小牧麻雀文化教室	健康支援課
107	第2回 明治安田生命大人の塗り絵コンクール	明治安田生命保険相互会社 苫小牧支社	健康支援課
108	世界糖尿病デーブルーライトアップ	北海道糖尿病協会	健康支援課
109	日本生命 乳がんセミナー「やるしかない!～乳がんになっても前を向いて～」	日本生命保険相互会社 苫小牧支社	健康支援課
110	2022がん予防Webセミナー	第一生命保険株式会社	健康支援課
111	第18回苫小牧インダストリアルパークフォトコンテスト2022	株式会社苫小牧	港湾・企業振興課
112	苫小牧東ロータリークラブ創立30周年記念事業	苫小牧東ロータリークラブ	港湾・企業振興課
113	CCS講演会「地球温暖化とCCS」	日本CCS調査株式会社	港湾・企業振興課
114	マmanaピフェスタ2022 苫小牧	株式会社MammyPRO 代表取締役 阿部 夕子	工業・雇用振興課
115	ビジネスEXPO「第36回北海道 技術・ビジネス交流会」	北海道 技術・ビジネス交流会実行委員会 委員長 真弓 明彦	工業・雇用振興課
116	令和4年度 第40回技能祭	苫小牧地区技能士協会 会長 福森 希志雄	工業・雇用振興課
117	第13回百緑商店街	苫小牧市商店街振興組合連合会 理事長 長山 愛一郎	商業振興課
118	カクテルライブ2022	苫小牧バーテンダーズ倶楽部 会長 伊勢 康伸	商業振興課
119	TOMAKOMAI DANCE FES	商業協同組合 苫小牧港市場 代表理事 上原 正大	商業振興課
120	とまこまいえきまえフリーライブ	苫小牧駅前通商店街振興組合 代表理事 秋山 集一	商業振興課
121	ぶらっとホッキ祭り	商業協同組合 苫小牧港市場 代表理事 上原 正大	商業振興課
122	令和4年度北海道中小企業くみあい祭り	北海道中小企業団体中央会 会長 尾池 一仁	商業振興課
123	第2回ぶらっとかまくら祭り	商業協同組合 苫小牧港市場 代表理事 上原 正大	商業振興課
124	劇映画「わが青春つきるとも・伊藤千代子の生涯」	「わが青春つきるとも」制作上映苫小牧実行委員会	観光振興課
125	JRヘルシーウォーキング2022	北海道ジェイ・アール・サービスネット	観光振興課
126	第15回全道蕎麦道初段位・二段位認定会苫小牧大会	苫小牧手打ちそば愛好会全道蕎麦道認定会苫小牧大会	観光振興課
127	北海道苫小牧市公演OSK日本歌劇団～PRECIOUS STONES～	株式会社OSK日本歌劇団	観光振興課
128	とまこまい百年花火	苫小牧「未来へTUNAGU」プロジェクト・株式会社苫小牧民報社	観光振興課
129	稲塚秀孝監督 ドキュメンタリー映画の軌跡	シネマ・トールス	観光振興課
130	第15回東胆振地産地消フェア・イン・とまこまい	東胆振地産地消フェア・イン・とまこまい実行委員会	観光振興課
131	苫小牧洋ラン展	苫小牧蘭友会	緑地公園課
132	かんばやしまなぶライブ「あなたの笑った顔がいちばん好き」	かんばやしまなぶライブ実行委員会	総務企画課
133	ロミセンふれあい囲碁教室	苫小牧囲碁伝統文化普及会	総務企画課
134	黒岩真美presents とまこまいミュージックフェスティバル	黒岩真美音楽祭実行委員会	総務企画課
135	横山瑠佳&福井 萌 デュオリサイタルvol.1	横山瑠佳&福井 萌 デュオリサイタル実行委員会	総務企画課
136	2022年度ピティナ・ピアノステップ苫小牧地区	一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会	総務企画課
137	日向ひよつとこ踊り北海道愛好会フェスティバル	北海道愛好会に属する胆振 日高地方の愛好会	総務企画課
138	田村哲サクソフォンリサイタル	田村 哲	総務企画課
139	花の輪・人の輪～みんなの花展	(一財)小原流苫小牧支部	総務企画課
140	苫小牧東ロータリークラブ創立30周年記念講演会・パネルディスカッション 苫小牧の環境問題を考える 脱炭素社会へ向けて 「2050ゼロカーボンシティ」への挑戦 苫小牧	苫小牧東ロータリークラブ	総務企画課
141	第3回 こども絵画コンクール	(一社)室蘭地区トラック協会	総務企画課
142	第14回北海道出光こどもお絵かきコンテスト2022	北海道apollo会	総務企画課
143	第50回夏休み読書感想画コンクール	苫小牧市立中央図書館 指定管理者 TRC苫小牧グループ	総務企画課
144	第69回苫小牧市内小学生図画コンクール	桐三星	総務企画課
145	令和4年度 公開講座	苫小牧工業高等専門学校	総務企画課
146	TANZ フェスティバル VOL.33	TANZ DANCE STUDIO	総務企画課
147	第56回苫小牧市障がい者スポーツ大会	苫小牧身体障がい者福祉連合会	総務企画課
148	親子de資産形成アカデミー	(非営利型)一般社団法人Nancy	総務企画課
149	とまこまいIC スマイルパーク～恐怖の学校から脱出せよ～	苫小牧青年会議所	総務企画課
150	キッズエンジニアinトヨタ自動車北海道2022	公益社団法人自動車技術会 北海道支部	総務企画課
151	第58回苫小牧市内小学生書き初めコンクール	桐三星	総務企画課
152	ピアノトリオライブ2022	土屋麻里子ピアノ教室	総務企画課
153	演劇及び文化創造集団C.A.W 第17回公演「偽物」	演劇及び文化創造集団C.A.W	総務企画課
154	オーケストラ・アンサンブル金沢 苫小牧公演	公財)日本オーケストラ連盟 公財)石川県音楽文化振興事業団	総務企画課
155	鐘のデザイン画・パネル展	【命と平和の鐘】設立を願う苫小牧市民の会	総務企画課
156	令和4年度 第46回道民芸術祭 第53回胆振芸術祭「写真展」	苫小牧市文化団体協議会	総務企画課

157	沼ノ端新栄公園ステージフェスティバル	沼ノ端新栄公園ステージフェスティバル実行委員会	総務企画課
158	苫小牧西子ども劇場 鑑賞例会	苫小牧西子ども劇場	総務企画課
159	～お寺で名著～ 特別講演会 「南極ないない」	妙見寺	総務企画課
160	第67回日胆地区吹奏楽コンクール	日胆地区吹奏楽連盟	総務企画課
161	第41回北海道小学生バンドフェスティバル、第38回北海道マーチングコンテスト	北海道吹奏楽連盟	総務企画課
162	トマフィールドジャズオーケストラ 8th LIVE	トマフィールドジャズオーケストラ	総務企画課
163	苫小牧市民管弦楽団 第41回定期演奏会	苫小牧市民管弦楽団	総務企画課
164	苫小牧市立青翔中学校吹奏楽部 第6回定期演奏会	苫小牧市立青翔中学校吹奏楽部後援会	総務企画課
165	第3.3回苫小牧みずゑ展	苫小牧みずゑ会	総務企画課
166	パシフィック・ミュージック・フェスティバル札幌 2022 (PMF2022)	公益財団法人パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会、札幌市	総務企画課
167	苫小牧合唱団第5.6回定期演奏会	苫小牧合唱団	総務企画課
168	第47回苫小牧フォートコンテスト	苫小牧写真連盟	総務企画課
169	あの目を忘れない	ヒロシマ・ナガサキを語り継ぐ会	総務企画課
170	オンライン子育てセミナー	公益社団法人 スコーレ家庭教育振興協会 苫小牧地区委	総務企画課
171	苫小牧西子ども劇場 地域公演	苫小牧西子ども劇場	総務企画課
172	コール・ヴォイジャーズオーケストラ 2022	コール・ヴォイジャーズ苫小牧男声合唱団	総務企画課
173	久元祐子 ピアノコンサートinELM	エルム楽器苫小牧支店	総務企画課
174	演劇及び文化創造集団C.A.W 第18回公演「令和版 光は東方より」	演劇及び文化創造集団C.A.W	総務企画課
175	2022年 苫小牧市長杯争奪全道世代別選手権大会	北海道歌謡協会	総務企画課
176	ピアスタッフによる当事者性を活用したひきこもり支援拠点運営事業 居場所「とまとま」	特定非営利活動法人レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク	総務企画課
177	演劇及び文化創造集団C.A.W 第19回公演『KAMI(仮)』	演劇及び文化創造集団C.A.W	総務企画課
178	第472回 東日本大震災復興支援 土田英順チャリティチェロコンサート	宗教法人 妙見寺	総務企画課
179	吉松派若柳流旭甫会設立50周年記念 文化継承邦舞踏公演 未来への懸け橋「継往開来」	吉松派若柳流旭甫会	総務企画課
180	北海道五十三次コンサート in 苫小牧	一般社団法人北海道五十三次推進機構	総務企画課
181	第56回全道高等学校音楽発表大会	北海道高等学校文化連盟、駒澤大学附属苫小牧高等学校	総務企画課
182	朗読ユニット璃音が贈る～胆振を読む～	朗読ユニット璃音	総務企画課
183	第78回全道珠算競技大会	一般社団法人北海道商工会議所連合会、日本珠算連盟北海道ブロック協議会	総務企画課
184	苫小牧市女性団体連絡協議会創立70周年記念大会、苫小牧市おもちゃライブラリー創立40周年記念大会	苫小牧市女性団体連絡協議会	総務企画課
185	親子で絵本を楽しもう	子育てを楽しむ絵本 実行委員会	総務企画課
186	輝く子供たちのためのコンサート	輝く子供たちのためのコンサート実行委員会	総務企画課
187	華道家元 池坊苫小牧支部 いけばな展	華道家元池坊苫小牧支部	総務企画課
188	Tokyo Dolores IDEAL (イデアル) ～夢の城～/ジャイアント・ダビンチ	Tokyo Dolores (トキョードロレス)	総務企画課
189	第65回苫小牧地方珠算記録会	苫小牧商工会議所	総務企画課
190	苫小牧縄文会講演会 「縄文時代の年代を考える」	苫小牧縄文会	総務企画課
191	ワークショップ 非核平和を条約を考える会	斎藤 けい子	総務企画課
192	文化交流センター自主事業「第7回アイビークリスマスパーティー～フォークダンスのつどい～」	苫小牧市文化交流センター (指定管理者 特定非営利活動法人 ワーカーズコープ)	総務企画課
193	演劇及び文化創造集団C.A.W第20回公演	演劇及び文化創造集団C.A.W	総務企画課
194	札幌交響楽団 苫小牧公演	公益財団法人札幌交響楽団	総務企画課
195	2023年 チャリティー 第45回歌謡芸能フェスティバル	歌謡芸能フェスティバル実行員会	総務企画課
196	エルム楽器苫小牧支店・千歳支店 第15回ジュニアピアノコンサートin苫小牧	株式会社エルム楽器苫小牧支店・千歳支店、ジュニアピアノコンサート実行委員会	総務企画課
197	Oh Fair to see! Café concert	金宮 亜弥	総務企画課
198	我が家の所蔵作品展	苫小牧市美術館友の会	総務企画課
199	令和4年度苫小牧市PTA連合会研究大会 教育講演会	苫小牧市PTA連合会	総務企画課

【教育委員会名義】 (167件)

No.	事業の名称	主催者	担当部署
1	しょうぎであそぼう春休み体験会	日本将棋連盟 苫小牧支部	総務企画課
2	親子孫で〈たのしい仮説実験〉「世界の国旗」講座	NPO法人楽知ん研究所	総務企画課
3	もっと〈ぶんしっし〉!講座 (6/5)	NPO法人楽知ん研究所	総務企画課
4	もっと〈ぶんしっし〉!講座 (7/24)	NPO法人楽知ん研究所	総務企画課
5	福祉の学習	社会福祉法人 苫小牧市社会福祉協議会	総務企画課
6	寺子屋みんなの食堂	NPO法人寺子屋こどもの未来	総務企画課
7	かんばやしみなぶライブ「あなたの笑った顔がいちばん好き」	かんばやしみなぶライブ実行委員会	生涯学習課
8	コミセンふれあい開基教室	苫小牧開基伝統文化普及会	総務企画課
9	黒岩真実 presents とまこまいミュージックフェスティバル	黒岩真実音楽祭実行委員会	総務企画課
10	横山瑠佳&福井 萌 デュオリサイタルvol.1	横山瑠佳&福井 萌 デュオリサイタル実行員会	総務企画課
11	第4回SDGS性教育座談会「みんなで話そう性のこと～未来を変える性教育～」	特定非営利活動法人ワーカーズコープ苫小牧まちづくり地域福祉事業所	総務企画課
12	2022年度ピティナ・ピアノステップ苫小牧地区	一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会	総務企画課
13	苫小牧シティバレエアカデミー DANCE OF FLOWERS 30周年記念発表会	苫小牧シティバレエアカデミー	総務企画課
14	富岡雅美 (ヴァイオリン)・藤田淳子 (チェロ)・千葉理恵子 (ピアノ)～室内楽への誘い～	千葉 理恵子	総務企画課
15	ボランティア体験プログラム ～ボランティアの世界へようこそ!～	社会福祉法人 苫小牧市社会福祉協議会	総務企画課
16	日向ひよつとこ踊り北海道愛好会フェスティバル	北海道愛好会に属する胆振 日高地方の愛好会	総務企画課
17	田村哲サクソフォンリサイタル	田村 哲	総務企画課
18	花の輪・人の輪～みんなの花展	(一財)小原流苫小牧支部	総務企画課
19	苫小牧東ロータリークラブ創立30周年記念講演会・パネルディスカッション 苫小牧の環境問題を考える 脱炭素社会へ向けて 「2050ゼロカーボンシティ」への挑戦 苫小牧	苫小牧東ロータリークラブ	総務企画課
20	第3回 こども絵画コンクール	(一社)室蘭地区トラック協会	総務企画課
21	忍者修行 in 北海道	特定非営利活動法人公園ねっとわーく	総務企画課
22	第8回NHK全国学校音楽コンクール室蘭地区大会	NHK室蘭放送局	総務企画課
23	マmanaピフェスタ 2022 苫小牧	㈱Mammy Pro	総務企画課
24	第14回北海道出光こどもお絵かきコンテスト2022	北海道apollo会	総務企画課
25	教育カウンセリング地域学習会(胆振)	教育カウンセリング北海道地域学習会	総務企画課
26	明るい選挙啓発ポスターコンクール	苫小牧市選挙管理委員会事務局	総務企画課
27	国際交流&イングリッシュキャンプ	宮城復興支援センター	総務企画課
28	全国児童画コンクール	株式会社ラルズ	総務企画課
29	小学生 夏休み 電気工作実験教室	苫小牧電気工事業協同組合青年部	総務企画課
30	第71回全道へき地複式教育研究会大会胆振大会	北海道へき地・複式教育連盟	総務企画課
31	第50回夏休み読書感想画コンクール	苫小牧市立中央図書館 指定管理者 TRC苫小牧グループ	総務企画課
32	第69回苫小牧市内小学生図画コンクール	㈱三星	総務企画課
33	令和4年度 福祉の学習推進セミナー	苫小牧市社会福祉協議会	総務企画課
34	リレー・フォー・ライフ・ジャパン2022とまこまい、セルフウォークリレー2022とまこまい	リレー・フォー・ライフ・ジャパンとまこまい実行委員会	総務企画課
35	令和4年度 公開講座	苫小牧工業高等専門学校	総務企画課
36	親子孫で〈たのしい仮説実験〉講座 「ミクロの世界を旅しよう!」	NPO法人楽知ん研究所	総務企画課
37	親子孫で〈たのしい仮説実験〉講座 「世界の国旗で、見えない世界をみる」	NPO法人楽知ん研究所	総務企画課
38	子ども食堂「子供と地域のハートカフェ」	ハスカップ青春の集い	総務企画課
39	親子でわくわくイベント	千歳市おやこイベント実行委員会	総務企画課
40	地域で学ぼうSDGs!夏休み1日自由研究	北海道新聞社苫小牧営業部	総務企画課
41	TANZ フェスティバル VOL.33	TANZ DANCE STUDIO	総務企画課
42	中学生お仕事まるわかり体験 2022	学校法人三幸学園	総務企画課
43	いけまぜ夏フェスin苫小牧	特定非営利活動法人 障がい児の積極的な活動を支援する会 にわとりクラブ	総務企画課
44	令和4年度胆振地区高等学校定時通信制生徒生活体験発表大会	北海道高等学校校長協会定通部会胆振支部	総務企画課
45	第56回苫小牧市障がい者スポーツ大会	苫小牧身体障がい者福祉連合会	総務企画課
46	親子de資産形成アカデミー	(非営利型)一般社団法人Nancy	総務企画課
47	2022年度書き損じハガキ回収プログラム	一般財団法人カンボジア地雷撤去キャンペーン	総務企画課
48	とまこまいJC スマイルパークへ恐怖の学校から脱出せよ～	苫小牧青年会議所	総務企画課
49	第61回苫小牧地区中学校学級新聞コンクール、第48回苫小牧地区小学校学級新聞コンクール	㈱苫小牧民報社	総務企画課
50	NIE第16回目胆地区セミナー	北海道NIE推進協議会	総務企画課
51	令和4年度「家族でチャレンジ!防災シミュレーション」	社会福祉法人 苫小牧市社会福祉協議会	総務企画課
52	キッズエンジニアinトヨタ自動車北海道2022	公益社団法人自動車技術会 北海道支部	総務企画課
53	令和4年度(2022年度)北海道高等学校PTA連合会胆振支部健全育成事業	北海道高等学校PTA連合会胆振支部	総務企画課
54	苫小牧こども宅食推進プロジェクト	苫小牧市 ネットボラ	総務企画課
55	苫小牧高専地域連携シンポジウム2022	苫小牧工業高等専門学校	総務企画課
56	ネットボラ×共同労働 子育て応援まちづくりサミット	日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会 センター事業団 ぼっけ地域福祉事業所	総務企画課
57	こどもは遊び大人は学ぶ～ほんとうの「新しい生活様式」ってなにさ?	任意団体 まえむく (まるごとの笑顔とむねいっぱいの空気)	総務企画課
58	第58回苫小牧市内小学生書き初めコンクール	㈱三星	総務企画課
59	沼ノ端ちびっこ吹奏楽団 Pitter Patter Tooters 第3回定期演奏会	沼ノ端ちびっこ吹奏楽団保護者会	総務企画課
60	緑小学校合同スクールバンド同好会 定期演奏会	緑小学校合同スクールバンド育成会	総務企画課
61	なぜなにレクチャー	トヨタ自動車北海道株式会社	総務企画課
62	ヒューマンアカデミーSTEAMスクール ロボット制作無料体験会	ヒューマンアカデミー株式会社	総務企画課
63	苫小牧クラフトスパイスアイデアレシビ大募集	苫小牧未来プロジェクト	総務企画課
64	もっと〈ぶんしっし〉!講座	NPO法人楽知ん研究所	総務企画課
65	学習会「愛着障害とは?」	特定非営利活動法人 苫小牧市手をつなぐ育成会	総務企画課
66	第11回北海道横断!教師力向上教え方セミナー IN 胆振	NPO法人Let's Kids うとねっと、TOS 北海道	総務企画課
67	なわとびの学校	日本ジャンプ連合 北海道支部	総務企画課
68	ピアノトリオライブ2022	土屋摩里子ピアノ教室	総務企画課
69	演劇及び文化創造集団C.A.W 第17回公演「偽物」	演劇及び文化創造集団C.A.W	総務企画課
70	樽前山麓ネイチャー探検!	自然ウォッチングセンター	総務企画課
71	ユニセフ(国際連合児童基金)支援募金のための諸活動	北海道ユニセフ協会	総務企画課
72	北海道苫小牧東高等学校吹奏楽部 第46回定期演奏会	北海道苫小牧東高等学校	総務企画課
73	オーケストラ・アンサンブル金沢 苫小牧公演	公財)日本オーケストラ連盟 公財)石川県音楽文化振興事業団	総務企画課
74	鐘のデザイン画・パネル展	【命と平和の鐘】設立を願う苫小牧市民の会	総務企画課
75	第95回苫小牧美術協会展	苫小牧美術協会	総務企画課
76	令和4年度 第46回道民芸術祭 第53回胆振芸術祭「写真展」	苫小牧市文化団体協議会	総務企画課
77	令和4年度 第43回苫小牧演劇フェスティバル「高校演劇祭」	高文連苫小牧支部演劇部会	総務企画課
78	「ドキュメンタリー映画が語る沖縄の平和への願い」映画特集	シネマ・トラス	総務企画課
79	沼ノ端新栄公園ステージフェスティバル	沼ノ端新栄公園ステージフェスティバル実行委員会	総務企画課
80	第15回 自然と遊ぼう!エコ遊び!	苫小牧発明研究会	総務企画課

161	第43回苫小牧白鳥ライオンズクラブ杯争奪東胆振中学校アイスホッケー大会	苫小牧白鳥ライオンズクラブ、苫小牧アイスホッケー連盟 東胆振中学校体育連盟	総務企画課
162	第42回道新カップ北海道小学生バレーボール大会 道南大会	苫小牧小学生バレーボール連盟	総務企画課
163	第95回日本学生氷上競技選手権大会スケート競技会	日本学生氷上競技連盟（苫小牧実行委員会）	総務企画課
164	「第23回 苫小牧春季水泳競技大会」 兼「第35回 泳力検定会」	苫小牧水泳協会	総務企画課
165	2022年 第37回北海道中学バスケットボール新人大会 南大会	苫小牧地区バスケットボール協会	総務企画課
166	第57回とまごまいスケートまつり 第36回苫小牧チビッコスケート協議会	第57回苫小牧スケートまつり実行委員会	総務企画課
167	令和4年度苫小牧市PTA連合会研究大会 教育講演会	苫小牧市PTA連合会	総務企画課

【苫小牧市議会名義】（3件）

No.	事業の名称	主催者	担当部署
1	苫小牧市スポーツ協会設立70周年記念 2022 第2回苫小牧市民スポーツ大会ボールルームダンス競技会	苫小牧ボールルームダンスアスリート協会	議会事務局
2	リレー・フォー・ライフ・ジャパン2022とまこまい、セルフウォークリレー2022とまこまい	リレー・フォー・ライフ・ジャパンとまこまい実行委員会、公益財団法人 日本対がん協会	議会事務局
3	第65回苫小牧地方珠算記録会	苫小牧商工会議所 日本珠算連盟苫小牧支部	議会事務局

4 審議会等実施状況【附属機関】(令和5年4月1日時点)

No.	名称	開催実績 集合・WEB形式		開催実績 書面形式		開催実績 合計	延べ参 加人数	所 管 部 署	設置 形態	※審議会等が非常設である場 合の理由	位置付			関連法令等	設置根拠		委員等 任期	委員等 委嘱期間	委員等 定数	一般 公募 規定
		R4年度 開催回数	1回あたり 会議時間	R4年度 開催回数	R4年度 実績						法令 必置	法令 任意	その 他		種別	名称				
1	民生委員推薦会	3	1.0	0	3	25	福祉部 総合福祉課	常設			●			民生委員法	規則	苫小牧市民生委員推薦会規則	3年	R4.10.1 ～ R7.9.30	10	無
2	市営住宅入居者選考基準 審議会	3	1.0		3	22	都市建設部 住宅課	常設				●			条例	苫小牧市営住宅管理条例	2年	R3.6.26 ～ R5.6.25	8	有
3	苫小牧市青少年問題協議 会	2	1.0	0	2	12	健康子ども部 青少年課	常設			●			地方青少年問題協議会法	条例	苫小牧市青少年問題協議会条例	2年	2号委員 R2.6.1～ R4.5.31	10	無
4	土地区画整理審議会				0		都市建設部 開発管理課	非常設	市が施行した沼ノ端鉄北地区の土 地区画整理事業が平成20年1月25日 に換地処分となったことから、審 議会の任務が終了しているため		●			土地区画整理法	規則	苫小牧市土地区画整理事業施行規 程	5年		20	有
5	住居表示整備審議会				0		市民生活部 窓口サービス課	非常設	任期を諮問から答申までとし、条 例の目的に沿ったわかりやすいも のとした			●			条例	苫小牧市住居表示整備審議会条 例	諮問か ら答申 まで		16	有
6	建築審査会	1	0.5	0	1	12	都市建設部 建築指導課	常設			●			建築基準法	条例	苫小牧市建築審査会条例	2年	R4.5.1 ～ R6.4.30	7	無
7	特別職議員報酬等審議会	2	0.4	0	2	7	総務部 行政監理室	常設				●			条例	苫小牧市特別職議員報酬等審議 会条例	2年	R3.11.12 ～ R5.11.11	7	無
8	退職手当審査会				0		総務部 行政監理室	非常設	退職手当の支給制限等の処分につ いて調査審議の必要があるときに委 員会を設置するため			●			条例	苫小牧市職員の退職手当に関する 条例	諮問か ら答申 まで		3	無
9	公務災害補償等認定委員 会				0		総務部 行政監理室	非常設	委員会を開催する必要があるとき に設置するため (R2年度は開催を必 要とする事案なし)			●			条例	苫小牧市議会の議員等の公務災害 補償等に関する条例	3年		5	無
10	公務災害補償審査会				0		総務部 行政監理室	非常設	審査会を開催する必要があるとき に設置するため (R2年度は開催を必 要とする事案なし)			●			条例	苫小牧市議会の議員等の公務災害 補償等に関する条例	3年		3	無
11	環境審議会	3	1.6		3	31	環境衛生部 環境保全課	常設			●			環境基本法	条例	苫小牧市環境基本条例	2年	R3.6.1 ～ R5.5.31	20	有
12	基本構想審議会	0		0	0		総合政策部 政策推進室 政策推進課	非常設	市長の諮問に応じて、調査・審議 するため			●			条例	苫小牧市基本構想審議会条例	基本構 想に関 する 答申ま で		35	無
13	公営企業調査審議会	1	2.0	0	1	10	上下水道部 総務経営課	常設				●			条例	苫小牧市公営企業調査審議会条 例	2年	R3.8.1 ～ R5.7.31	20	無
14	消費生活審議会	3	1.0	0	3	26	市民生活部 市民生活課	常設				●			条例	苫小牧市消費生活条例	2年	R3.6.1 ～ R5.5.31	15	無
15	廃棄物減量等推進審議会	2	1.0	0	2	24	環境衛生部 ゼロごみ推進室 ゼロごみ推進課	常設			●			廃棄物の処理及び清掃に関する 法律	条例	苫小牧市廃棄物の処理及び清掃に 関する条例	2年	R3.7.1 ～ R5.6.30	20	無

4 審議会等実施状況

No.	名称	委員等人数 (R5. 4. 1現在)						※公募委員を加えられない場合の理由	公募委員の増員予定	委員の内訳								備考							
		男女構成等								在職年数		委員の年齢構成													
		うち一般公募	男	女	うち公募	うち女性人材バンク	登用なし			10年未満	10年以上	10代	20代	30代	40代	50代	60代		70代以上						
1	民生委員推薦会	10		6		4		登用なし		民生委員法により、「区域の実情に通ずる者」と規定されていることから、公募は困難と考える		8	2						1	2	2	5			
2	市営住宅入居者選考基準審議会	8	2	2	1	6	1	登用なし			現在の人数で妥当と思われるため、これ以上の増員は考えていない	8							1	1	1	2	3	R5改選（任期：R5. 6. 26～R7. 6. 25）	
3	苫小牧市青少年問題協議会																							青少年問題協議会条例の廃止により、R 5. 3. 31で協議会を廃止	
4	土地区画整理審議会																								
5	住居表示整備審議会																							直近の委員等委嘱期間：H29. 5. 30～H29. 10. 12	
6	建築審査会	7		5		2		登用なし		法律・経済・建築・公衆衛生・行政に優れた経験と知識が必要のため		7								2	4	1		R4改選（任期：R4. 5. 1～R6. 4. 30）	
7	特別職議員報酬等審議会	7	1	5	0	2	1	登用あり	1			7										4	3		
8	退職手当審査会									扱う内容が公募になじまないため															
9	公務災害補償等認定委員会									扱う内容が公務災害の認定や補償金額等、専門的な内容であり、公募になじまないため															
10	公務災害補償審査会									扱う内容が公務災害の認定や補償金額等、専門的な内容であり、公募になじまないため															
11	環境審議会	20	5	12	3	8	2	登用あり	2			19	1						5	3	5	5	2	委員の辞任に伴い、委員の入れ替わりがあった。	
12	基本構想審議会																							基本構想策定時に委員選定し開催。現行の基本構想は令和9年度までとなっているため、次回委員選定は令和7年度ごろとなる。	
13	公営企業調査審議会	16	4	12	1	4	3	登用あり	3		現在増員の予定はない	16							0	3	6	2	5	条例により任期が2年のため、R5. 8. 1付で委員を改選する予定。	
14	消費生活審議会	12	2	7	0	5	2	登用あり	1		現在の割合で妥当と考えるため、これ以上の増員の予定はない	12	0								1	3	6	2	令和5年度に委員改選します。現在、公募を行っている最中です。
15	廃棄物減量等推進審議会	17	2	10	0	7	2	登用なし			公募委員の人数制限はない。前期の公募委員3名に対して、今回は応募者2名となった。	16	1								4	4	6	3	

No.	名 称	開催実績 集合・WEB形式		開催実績 書面形式	開催実績 合計	延べ参 加人数	所 管 部 署	設置 形態	※審議会等が非常設である場 合の理由	位置付			関連法令等	設置根拠		委員等 任期	委員等 委嘱期間	委員等 定数	一般 公募 規定
		R4年度 開催回数	1回あたり 会議時間	R4年度 開催回数	R4年度 実績					法令 必置	法令 任意	その他		種別	名称				
16	市民自治推進会議	3	0.9	0	3	24	総合政策部 協働・男女平等参画 室	常設			●		条例	苫小牧市自治基本条例	2年	R5.4.1 ～ R7.3.31	10	有	
17	男女平等参画審議会	3	1.3		3	18	総合政策部 協働・男女平等参画 室	常設			●		条例	苫小牧市男女平等参画推進条例	2年	R5.4.1 ～ R7.3.31	10	有	
18	行政改革推進審議会	4	1.2		4	39	総務部 行政監理室	常設			●		条例	苫小牧市行政改革推進審議会条例	2年		15	有	
19	情報公開・個人情報保護 審査会	3	1.3	0	3	14	総務部 法務文書課	常設			●		条例	苫小牧市情報公開・個人情報保護 審査会条例	3年	R4.4.1 ～ R7.3.31	5	無	
20	苫小牧市公設地方卸売市 場運営審議会			1	1	11	産業経済部 産業振興室 農業水産振興課	常設			●		条例	苫小牧市公設地方卸売市場条例	2年	R4.11.1 ～ R6.10.31	14	有	
21	障害支援区分認定等審査 会	12	1.0	0	12	55	福祉部 障がい福祉課	常設			●		その他	障害者の日常生活及び社会生 活を総合的に支援するための 法律	2年	R5.4.1 ～ R7.3.31	10	無	
22	介護認定審査会	149	0.5	0	149	700	福祉部 介護福祉課	常設			●		条例	苫小牧市介護保険条例	2年	R5.4.1 ～ R7.3.31	35	無	
23	市民文化芸術審議会	2	2.0	-	2	18	教育部 生涯学習課	常設			●		条例	苫小牧市民文化芸術振興条例	2年	R4.6.11 ～ R6.6.10	10	有	
24	福祉のまちづくり推進 会議	3	0.75	0	3	51	福祉部 障がい福祉課	常設			●		条例	苫小牧市福祉のまちづくり条 例	2年	R4.4.28 ～ R6.3.31	15	有	
25	国民健康保険運営協議会	2	0.8	0	2	16	市民生活部 保険年金課	常設			●		条例	苫小牧市国民健康保険条例	3年	R4.1.1 ～ R6.12.31	10	有	
26	苫小牧市中小企業振興審 議会	4	2.0	0	4	47	産業経済部 産業振興室 商業振興課	常設			●		条例	苫小牧市中小企業振興条例	2年	R3.7.14 ～ R5.7.13	15	無	
27	スポーツ推進審議会	2	1.0	0	2	19	総合政策部 スポーツ都市推進課	常設			●		条例	苫小牧市スポーツ推進審議会条例	2年	R5.4.1 ～ R7.3.31	12	有	
28	行政不服審査会	1	1.0	0	1	5	総務部 法務文書課	常設			●		その他	行政不服審査法、苫小牧市行 政不服審査法施行条例	3年	R4.4.1 ～ R7.3.31	5	無	
29	苫小牧市史編さん審議会	1	0.5	0	1	8	教育部 市史編集事務局	常設			●		条例	苫小牧市史編さん審議会条例	2年	R5.3.1 ～ R7.2.28	10	有	
30	PFI事業等審議会				0		総務部 行政監理室	非常設	該当する案件がある場合のみ開かれ るため			●	条例	苫小牧市PFI事業等審議会条例	審議等 を終了 したと きまで		5	無	

No.	名 称	委員等人数 (R5.4.1現在)							※公募委員を加えられない場合の理由	公募委員の増員予定	委員の内訳										備 考	
		男女構成等									在職年数		委員の年齢構成									
		うち一般公募	男	うち公募	女	うち公募	うち女性人材バンク	登用あり			10年未満	10年以上	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上			
16	市民自治推進会議	10	3	6	1	4	2	登用あり	1		学識委員、市民活動団体推薦委員による検討が必要であるため、増員は難しい	10				1	1	2	1	3	2	令和5年4月1日から第9期の委員の任期が開始となる。
17	男女平等参画審議会	10	3	4	1	6	2	登用なし			社会のあらゆる分野で活躍している市民を委員とするため、公募は総人数のうち3人が妥当であることから、これ以上の増員は難しい	10					1	2	3	2	2	R5.4委員改選
18	行政改革推進審議会	12	3	8	1	4	2	登用あり	2			12	0	0	0	1	1	3	4	3		
19	情報公開・個人情報保護審査会	5		2		3		登用あり	1	専門的な知識を必要とするため	なし	5						2	2	1		
20	苫小牧市公設地方卸売市場運営審議会	14	1	9		5	1	登用なし			なし	12	2						1	7	6	R6.11.1委員改選予定
21	障害支援区分認定等審査会	5		4		1		登用なし		障害支援区分の認定等を所掌しており、医師、理学療法士等の専門職の知識を必要とするため		3	2			1	1	1	2			R5.4.1委員改選
22	介護認定審査会	35		27		8		登用なし		委員は保健・医療及び福祉に関する学識経験者である必要があり、審査会も原則非公開で行うため		29	6			1	10	15	9	0		
23	市民文化芸術審議会	10	1	7		3	1	登用あり	1		現在の割合で妥当のため、増員する予定はない	10						0	3	5	2	
24	福祉のまちづくり推進会議	13	1	9	0	4	1	登用なし			関係団体の推薦により福祉のまちづくりに係る各分野の有識者を確保した上で、公募委員を加える構成としており、現状維持の予定	12	1					2	3	3	5	R6.4.1委員改選予定
25	国民健康保険運営協議会	10	1	8	1	2		登用なし				10						2	3	4	1	R6.4、R7.1 委員改選予定
26	苫小牧市中小企業振興審議会	15	2	13	0	2	2	登用なし			条例・規則にて委員の定数を定めており、増員の予定はない	15				1	9	3	2			R3.6 委員改選 R5.7 委員改選予定
27	スポーツ推進審議会	12	2	7	0	5	2	登用あり	1		現在増員の予定はない	12				1	1	2	1	6	1	
28	行政不服審査会	5		2		3		登用あり	1	専門的な知識を必要とするため	なし	5						2	2	1		
29	苫小牧市史編さん審議会	10	1	8	1	2		登用なし			現在の割合で妥当のため、増員する予定はない	10					1	1	2	6		R5.3.1 委員改選
30	PFI事業等審議会							登用なし		専門的な知識を必要とするため												

No.	名 称	開催実績 集合・WEB形式		開催実績 書面形式	開催実績 合計	延べ参 加人数	所 管 部 署	設置 形態	※審議会等が非常設である場 合の理由	位置付			関連法令等	設置根拠		委員等 任期	委員等 委嘱期間	委員等 定数	一般 公募 規定	
		R4年度 開催回数	1回あたり 会議時間	R4年度 開催回数	R4年度 実績					法令 必置	法令 任意	その他		種別	名称					
31	防災会議	0		0	0	0	市民生活部 危機管理室	常設		●			災害対策基本法	条例	苫小牧市防災会議条例	2年 (1～7号除 く)	R4.4.1～ R6.3.31 (1～7号 除く)			無
32	国民保護協議会	0		0	0	0	市民生活部 危機管理室	常設		●			国民保護法	その他	国民保護法	2年	R4.4.1～ R6.3.31	50		有
33	自然環境保全審議会	2	1.5		2	23	環境衛生部 環境生活課	常設			●			条例	苫小牧市自然環境保全条例	2年	R4.10.1 ～ R6.9.30	18		有
34	企業立地審議会	0	0.0	0	0	0	産業経済部 企業政策室 港湾・企業振興課	非常設	該当する案件がある場合のみ開かれ るため			●		条例	苫小牧市企業立地審議会条例	2年		25人以 内		無
35	都市計画審議会	3	1.5	0	3	35	総合政策部 まちづくり推進室 まちづくり推進課	常設			●		都市計画法	条例	苫小牧市都市計画に関する条例	2年	R4.9.1 ～ R6.8.31	15		有
36	子ども・子育て審議会	4	1.0		4	51	健康子ども部 子ども育成課	常設			●		子ども・子育て支援法	条例	苫小牧市子ども・子育て審議会条 例	2年	R5.9.1～ R6.8.31	20人 以内		無
37	社会教育委員会	5	1.5	1	6	41	教育部 生涯学習課	常設			●		社会教育法	条例	苫小牧市社会教育委員設置条例	2年	R4.6.1 ～ R6.5.31	10		有
38	学校給食共同調理場運営 審議会	1	1.0		1	6	教育部 学校給食共同調理場	常設			●			条例	苫小牧市学校給食共同調理場条例	2年	R4.7.1 ～ R6.6.30	12		有
39	文化財保護審議会	3	1.0		3	22	教育部 生涯学習課	常設			●		文化財保護法	条例	苫小牧市文化財保護条例	2年	R3.6.11 ～ R5.6.10	10		有
40	文化交流センター運営協 議会	1	1.0		1	8	教育部 生涯学習課	常設			●			条例	苫小牧市文化交流センター条例	2年	R4.6.1 ～ R6.5.31	10		有
41	公民館運営審議会	1	1.0		1	9	教育部 勇払公民館	常設			●		社会教育法	条例	苫小牧市公民館条例	2年	R4.6.1 ～ R6.5.31	10		有
42	図書館協議会	2	1.0		2	13	教育部 生涯学習課	常設			●		図書館法	条例	苫小牧市図書館条例	2年	R4.6.1 ～ R6.5.31	10		有
43	美術博物館協議会	2	1.0	0	2	18	教育部 美術博物館	常設			●		博物館法	条例	苫小牧市美術博物館条例	2年	R4.6.1 ～ R6.5.31	10		有

No.	名 称	委員等人数 (R5.4.1現在)							※公募委員を加えられない場合の理由	公募委員の増員予定	委員の内訳									備 考		
		男女構成等									在職年数		委員の年齢構成									
		うち一般公募	男	うち公募	女	うち公募	うち女性人材バンク	登用なし			10年未満	10年以上	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上			
31	防災会議	41		37		4		登用なし	条例により、公共機関等職員を中心に委員を構成しているため		40	1				1	2	23	9	6		
32	国民保護協議会	38		35		3		登用なし	法令により、公共機関等職員中心に委員を構成しているため		36	2				1	1	22	8	6		
33	自然環境保全審議会	15	3	10	0	5	3	なし		公募委員の人数制限はないため、定数18人内で調整する	14	1		1		3	7	2	2			
34	企業立地審議会	0							専門知識を必要とすることから、公募になじまないため	なし												
35	都市計画審議会	15	2	13		2	2	登用なし		現在の割合で妥当のため、増員の予定はない	15					4	3	6	2			
36	子ども・子育て審議会	15	2	6	0	9	2	登用なし		現在の割合で妥当のため、増員の予定はない	15					1	2	4	4	4		
37	社会教育委員会	10	2	8	2	2		登用なし		現在の割合で妥当のため、増員する予定はない	10					1	1	3	3	2		
38	学校給食共同調理場運営審議会	11	1	8		3	1	登用なし		現在の割合で妥当のため、増員する予定はない	10	1				3	6	2				
39	文化財保護審議会	10	2	9	1	1	1	登用なし		現在の割合で妥当のため、増員する予定はない	10					1	3	1	2	3		
40	文化交流センター運営協議会	10	1	7	1	3		登用なし		現在の割合で妥当のため、増員する予定はない	10					0	2	0	8			
41	公民館運営審議会	9	1	4		5	1	登用なし		現在の割合で妥当のため、増員する予定はない	9							3	1	5	図書館協議会委員を兼ねる。H30年度から独自開催R4年度委員改選予定	
42	図書館協議会	10	1	3		7	1	登用なし		現在の割合で妥当のため、増員する予定はない	10					2	5	2	1	R4.3.31で1名辞任により減員。後任検討中。R4.5委員改選予定		
43	美術博物館協議会	10	2	5		5	2	登用なし		現在の割合で妥当のため、増員する予定はない	9	1				3	3	1	3			

4 審議会等実施状況 【その他の機関】（令和5年4月1日時点）

No.	名称	開催実績 集合・WEB形式		開催実績書 面形式	開催実績 合計	延べ参加 人数	所管部署	設置 形態	※審議会等が非常設である場 合の理由	位置付			関連法令等	設置根拠		委員等 任期	委員等 委嘱期間	委員等 定数	一般 公募 規定
		R4年度 開催回数	1回あたり 会議時間	R4年度 開催回数	R4年度 実績					法令 必置	法令 任意	その他		種別	名称				
1	総合戦略推進会議	2	1.5	1	3	36	総合政策部 政策推進室 政策推進課	常設				●		要綱	苫小牧市総合戦略推進会議設置要綱	3年	R3.11.4 ～ R5.3.31	20人 以内	有
2	定住自立圏共生ビジョン 懇談会			1	1	17	総合政策部 政策推進室 政策推進課	常設				●		要綱	定住自立圏共生ビジョン懇談会設置要綱	委嘱した 日から翌 年度末日 まで	R3.9.1～ R5.3.31	20人 以内	有
3	公共交通協議会	2	0.0	3	5	101	総合政策部 まちづくり推進室 まちづくり推進課	常設				●	道路運送法 地域公共交通の活性化及び再 生に関する法律	要綱	苫小牧市公共交通協議会要綱	2年	R4.12.19～ R6.12.18	25名以 内	有
4	駅前広場再整備計画等策 定協議会	0	0.0	0	0	0	総合政策部 まちづくり推進室 まちづくり推進課	常設			●		高齢者、障害者等の移動等の 円滑化の促進に関する法律	要綱	苫小牧市駅前広場再整備計画等策 定協議会設置要綱	再整備計 画策定ま で	H26.10.24 ～	23	無
5	航空機騒音対策協議会	2	1.5	0	2	36	総合政策部 まちづくり推進室 空港政策課	常設				●		規約	苫小牧市航空機騒音対策協議会規 約	2年	R3.5.1 ～ R5.4.30	24	無
6	苫小牧市総合計画第7次 基本計画策定市民検討委 員会	4	1.5	0	4	42	総合政策部政策推進 室政策推進課		苫小牧市総合計画第7次基本計画策 定のために立ち上げたものであり、 計画の完成により任期満了となるも のであるため。				●			委嘱から 第7次基 本計画完 成まで	R4.5.27 ～ R5.4.10	15人以 内	有
7	苫小牧駅周辺ビジョン策 定検討委員会	6	2.0	0	6	40	総合政策部 未来創造戦略室	非常設	苫小牧駅周辺ビジョン策定検討を目的 として設置したため				●	要綱	苫小牧駅周辺ビジョン策定検討委 員会設置要綱	委嘱の日 からビ ジョン策 定まで	委嘱の日 からビ ジョン策 定まで	無	無
8	指定管理者選定等委員会	3	1.0	0	3	12	総務部 行政監理室	非常設	指定管理者の新規導入・更新選定時 に設置するため				●	要綱	苫小牧市指定管理者選定等委員会 設置要綱	委嘱から 指定まで	R4.7.11 ～ R4.12.6	5	無
9	公共サービス民間提案制 度審査委員会	1	1.0	0	1	4	総務部 行政監理室	非常設	公共サービス民間提案制度による提 案の審査時に設置するため				●	要綱	苫小牧市公共サービス民間提案制 度審査委員会設置要綱	委嘱から 決定まで		10	無
10	苫小牧市空家等対策委員 会	2	0.8	0	2	13	市民生活部 市民生活課	常設				●		要綱	苫小牧市空家等対策委員会設置要 綱	2年	R4.5.1 ～ R6.4.30	8	有
11	防犯のまちづくり懇話会	2	1.0	0	2	14	市民生活部 市民生活課	常設				●		要綱	苫小牧市防犯のまちづくり懇話会 設置要綱	2年	R4.8.1 ～ R6.7.31	12人 以内	有
12	環境基本計画推進会議	1	1.0	1	2	24	環境衛生部 環境保全課	常設				●		要綱	苫小牧市環境基本計画推進会議設 置要綱	2年	R3.4.1 ～ R5.3.31	15	有
13	廃棄物埋立処分場運営委 員会				0		環境衛生部 ゼロごみ推進室 ゼロごみ推進課	非常設	相互の意見調整をはかる必要がある ときに開催するため				●	要綱	苫小牧市廃棄物埋立処分場運営委 員会設置要綱	2年	R3.5.1 ～ R5.4.30	10人 以内	無
14	老人ホーム入所判定委員 会	4	1.0		4	20	福祉部 総合福祉課	常設				●		要綱	苫小牧市老人ホーム入所判定委員 会設置要綱	2年	R3.5.29 ～ R5.3.31	6	無
15	地域福祉計画推進委員会	2	1.0		2	25	福祉部 総合福祉課	常設				●		要綱	苫小牧市地域福祉計画推進委員会 設置要綱	委嘱か ら2年以 内	R4.11.18 ～ R6.3.31	20	有

4 審議会等実施状況

No.	名称	委員等人数 (R5.4.1現在)							※公募委員を加えられない場合の理由	公募委員の増員予定	委員の内訳									備考	
		男女構成等						在職年数			委員の年齢構成										
		うち一般公募	男	うち公募	女	うち公募	うち女性人材バンク	10年未満			10年以上	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明		
1	総合戦略推進会議								現時点では予定していない										令和5年3月31日に委員の任期満了となり4月1日時点では委員0となる。なお、令和5年8月頃をめぐりに新しく委員を選任する予定となっている。		
2	定住自立圏共生ビジョン懇談会								現時点では予定していない										令和5年3月31日に委員の任期満了となり4月1日時点では委員0となる。なお、令和5年8月頃をめぐりに新しく委員を選任する予定となっている。		
3	公共交通協議会	22	2	20		2	2	登用なし		なし	21	1					15	5	2	令和4年12月委員改選予定	
4	駅前広場再整備計画等策定協議会	23		22		1		登用なし	協議会の構成員は、複数の機関及び市民団体等から委員推薦をいただいているため	なし	23						11	3	6	3	
5	航空機騒音対策協議会	22		22				登用なし	町内会からの推薦が必要のため	なし	16	6					2	4	3	13	R5年度委員改選予定
6	苫小牧市総合計画第7次基本計画策定市民検討委員会	15	3	10	1	5	2	登用あり	2	なし	15			1	1	3	2	7	1		令和5年4月10日の第7次基本計画完成報告をもって解散となっている。
7	苫小牧駅周辺ビジョン策定検討委員会							登用なし	取り扱う内容が専門的であり、公募になじまないため												令和4年度のための設置 9名任命 (男7:女2)
8	指定管理者選定等委員会								取り扱う内容が専門的であり、公募になじまないため	なし											※R5.4.1現在 委員の委嘱なし
9	公共サービス民間提案制度審査委員会								取り扱う内容が専門的であり、公募になじまないため												※R5.4.1現在 委員の委嘱なし
10	苫小牧市空家等対策委員会	8	1	6		2	1	登用なし		なし	8				1	1	2	2	2		令和4年度委員改選
11	防犯のまちづくり懇話会	12	2	7	1	5	1	登用あり	1		12				1	6	1	1	3		
12	環境基本計画推進会議							登用なし		なし											R5.3.31付けで、環境審議会へ統合
13	廃棄物物理処分場運営委員会	8		8				登用なし	廃棄物物理処分場近隣住民の意見を反映させるため		5	3				1	2	1	4		
14	老人ホーム入所判定委員会	5		5		0		登用なし	構成員はその設置目的から要綱により医師等職種を限定しているため		5					2	1	1	1		
15	地域福祉計画推進委員会	16		13		3		登用なし			15	1			1	2	4	5	4		

No.	名 称	開催実績 集合・WEB形式		開催実績書 面形式	開催実績 合計	延べ参加 人数	所 管 部 署	設置 形態	※審議会等が非常設である場 合の理由	位置付			関連法令等	設置根拠		委員等 任期	委員等 委嘱期間	委員等 定数	一般 公募 規定
		R4年度 開催回数	1回あたり 会議時間	R4年度 開催回数	R4年度 実績					法令 必置	法令 任意	その他		種別	名称				
16	成年後見支援センター運営協議会	2	1.0		2	13	福祉部 総合福祉課	常設			●		要綱	とまこまい成年後見支援センター運営協議会設置要綱	2年	R3.8.27 ～ R5.8.26	無	無	
17	地域自立支援協議会	1	1.0	0	1	18	福祉部 障がい福祉課	常設			●	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律	要綱	苫小牧市地域自立支援協議会設置要綱	2年	R4.4.28 ～ R6.3.31	30	有	
18	介護保険事業等運営委員会	1	0.75		1	12	福祉部 介護福祉課	常設			●		要綱	苫小牧市介護保険事業等運営委員会設置要綱	3年	R4.4.1 ～ R7.3.31	15	有	
19	地域包括支援センター運営協議会	1	0.5	1	2	20	福祉部 介護福祉課	常設			●		要綱	苫小牧市地域包括支援センター運営協議会設置要綱	2年	R5.4.1 ～ R7.3.31	10	無	
20	福祉有償運送運営協議会	1	0.5	0	1	6	福祉部 介護福祉課	常設			●		要綱	福祉有償運送運営協議会設置要綱	2年	R4.4.1 ～ R6.3.31	9	無	
21	地域ケア推進会議				0	0	福祉部 介護福祉課	常設			●		要綱	地域ケア会議設置要綱	3年	R3.4.1 ～ R6.3.31	17	無	
22	苫小牧市生活支援・介護予防サービス体制推進協議会				0	0	福祉部 介護福祉課	常設			●		要綱	苫小牧市生活支援・介護予防サービス体制推進協議会設置要綱	3年	R3.4.1 ～ R6.3.31	7	無	
23	青少年表彰選考委員会	2	1.0	0	2	11	健康子ども部 青少年課	常設			●		その他	青少年表彰選考委員会設置要綱	2年	R4.8.1 ～ R6.7.31	8人 以内	無	
24	予防接種健康被害調査委員会	0	0.0	0	0	0	健康子ども部 健康支援課	常設			●		要綱	苫小牧市予防接種健康被害調査委員会設置要綱	2年	R5.1.21 ～ R7.1.20	5	無	
25	献血推進協議会	1	1.0		1	19	健康子ども部 健康支援課	常設			●	安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律	要綱	苫小牧市献血推進協議会設置要綱	2年	委嘱の日 から 2年間	20人 以内	無	
26	食育推進協議会			1	1	12	健康子ども部 健康支援課	常設			●	食育基本法	要綱	苫小牧市食育推進協議会設置要綱	2年	委嘱の日 から R7.3.31	15人 以内	有	
27	健康づくり推進協議会	0	0.0		0		健康子ども部 健康支援課	常設			●	健康増進法	要綱	苫小牧市健康づくり推進協議会設置要綱	2年	R3.8.1 ～ R7.3.31	15人 以内	有	
28	小規模保育事業A型設置運営事業者選定委員会委員	1	3.0	1	2	13	健康子ども部 こども育成課	非常設	小規模保育事業A型設置運営事業者の決定を目的とするため		●		要綱	小規模保育事業A型設置運営事業者選定委員会設置要綱	委嘱から 報告まで	委嘱から 報告まで	7人 以内	無	
29	テクノセンター運営委員会	1	1.2	2	3	17	産業経済部 企業政策室 テクノセンター	常設			●		要綱	苫小牧市テクノセンター運営委員会設置要綱	2年	R3.6.1 ～ R5.5.31	10人 以内	無	
30	技能功労者表彰選考委員会	1	1.0	0	1	5	産業経済部 企業政策室 工業・雇用振興課	常設			●		要綱	苫小牧市技能功労者表彰選考委員会設置要綱	2年	R3.9.1 ～ R5.8.31	10	無	

No.	名 称	委員等人数 (R5.4.1現在)							※公募委員を加えられない場合の理由	公募委員の増員予定	委員の内訳											備 考			
		うち一般公募	男女構成等								在職年数		委員の年齢構成												
			男	うち公募	女	うち公募	うち女性人材バンク				10年未満	10年以上	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明					
							うち公募	うち女性人材バンク																	
16	成年後見支援センター運営協議会	7	5		2		登用なし	構成員は、その設置目的から成年後見制度に関し専門的知識を有する者、関係団体代表者と限定しているため。		7															
17	地域自立支援協議会	22	0	10		12	登用なし		関係団体の推薦により障がい者施策に係る各分野の有識者を確保し、その上で公募委員を加える構成としており、現状維持の予定	21	1		1			7	12						2		左記開催回数は全体会（本会議）分の集計であり、幹事会・部会等の活動を含めると、開催回数12回となる。謝礼基準にある出席会議の区分は、幹事会・部会等の参加状況を踏まえたもの
18	介護保険事業等運営委員会	14	2	11	1	3	1	登用なし		要綱で委員定数を定めていることから、増員は難しい	14														14
19	地域包括支援センター運営協議会	10	0	6	0	4	0	登用なし	介護サービスや権利擁護に関する知識が必要となることから、関係団体からの推薦としているため	8	2					1	5	1	3						
20	福祉有償運送運営協議会	9		7		2		登用なし	公共交通機関等に関する知識を必要とすることから、関係団体からの推薦としているため	9															9
21	地域ケア推進会議	17		10		7		登用なし	医療、介護、認知症等に関する知識が必要となることから、関係団体からの推薦としているため	17						3	3	3	2	6					
22	苫小牧市生活支援・介護予防サービス体制推進協議会	7		5		2		登用なし		7							1			1	5				
23	青少年表彰選考委員会	6		4		2		登用なし	町内会等の地域代表に委員の推薦を依頼しており、現状では公募の必要性はないとの認識のため	6					1	1				4					R6.8 委員改選予定
24	予防接種健康被害調査委員会	5	0	5	0	0	0	登用なし	医師免許を必要とすることから、公募に馴染まないため	4	1	0	0	0	0	0	1	3	1	0					
25	献血推進協議会	19	0	19	0	0	0	登用なし	専門的知識が必要であり、また関係団体との連携が不可欠なため、一般公募になじまない	19	0	0	0	2	1	10	4	2	0		6/15	集合形式			
26	食育推進協議会	12	1	5	0	7	1	登用なし		12	0	0	0	1	0	5	3	1	2		3/3	書面開催			
27	健康づくり推進協議会	14	2	11	2	3	0	登用なし		14	0	0	0	0	1	1	4	3	5						
28	小規模保育事業A型設置運営事業者選定委員会委員	7		6		1		登用なし	社会福祉事業、財務等に関する専門的知識が必要となるため	要綱で委員定数を定めていることから、増員は難しい	7						4	3							小規模保育事業A型設置運営事業者選定の際に、委員の選定、委嘱を都度行う 令和5年度は5月～6月に委員選定・委嘱予定
29	テクノセンター運営委員会	6		5		1		登用なし	専門的な知識を必要とするため	6						2	4								令和5年度に委員改選を予定 委員6名のうち2名はR5.3.31にて退職済み
30	技能功労者表彰選考委員会	5		5				登用なし	学識経験者及び団体の代表者で構成しており、公募になじまないため	3	2						1	3	1						

No.	名 称	開催実績 集合・WEB形式		開催実績書 面形式	開催実績 合計	延べ参 加人数	所 管 部 署	設 置 形 態	※審議会等が非常設である場 合の理由	位置付			関連法令等	設置根拠		委員等 任期	委員等 委嘱期間	委員等 定数	一般 公募 規定
		R4年度 開催回数	1回あたり 会議時間	R4年度 開催回数	R4年度 実績					法令 必置	法令 任意	その 他		種別	名称				
31	治験審査委員会	7	0.5	3	10	105	市立病院 薬剤部	常設			●	省令GCP第27・28号（平成9年3 月27日付）医薬品の臨床試験 の実施の基準に関する省令	その他	苫小牧市立病院治験審査委員会業 務手順書	1年	R5.4.1～ R6.3.31	5～12 人程度	無	
32	苫小牧市立病院事業経営 評価委員会	2	1.0	1	3	29	市立病院 経営管理課	常設			●		要綱	苫小牧市立病院事業経営評価委員 会設置要綱	委嘱から 指定まで	R4.10.1 ～ R11.3.31	10人以 内	無	
33	苫小牧市立病院倫理委員 会	0	0.0	0	0	0	市立病院 経営管理課	常設			●	人を対象とする医学系研究に 関する倫理指針 ヒトゲノム・遺伝子解析研究 に関する倫理指針	要綱	苫小牧市立病院倫理委員会要綱	2年	R5.4.1～ R7.3.31	8人以 上	無	
34	特別支援教育振興委員会				0		教育部 学校教育課	非常設	教育長の私的諮問機関により、諮問 があるときのみ設置			●		要綱	特別支援教育振興委員会運営要綱	1年		10	無
35	教育支援委員会	8	1.5	0	8	210	教育部 学校教育課・指導室	常設			●	平成14年文科初第291号通知	規則	苫小牧市教育支援委員会規則	2年	R5.4.1 ～ R7.3.31	無	無	

No.	名 称	委員等人数 (R5.4.1現在)						※公募委員を加えられない場合の理由	公募委員の増員予定	委員の内訳											備 考			
		うち 一般 公募	男女構成等				10年 未満			10年 以上	委員の年齢構成													
			男	うち 公募	女	うち 公募					うち 女性人材バンク	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代 以上	不明					
31	治験審査委員会	13	8		5		登用なし		13						2	10		1						
32	苫小牧市立病院事業経営評価委員会	8	6		2		登用なし		8						1	3	2	2						R5.3.31付けで委員1名退任のため、所属団体に後任の推薦を依頼し、委員人数は計9人となる予定。
33	苫小牧市立病院倫理委員会	10	6		4		登用なし		10						8	1	1							規定により「迅速審査」を実施しているが、迅速審査の対象外となる事案がなく、近年は集まったの委員会を実施していない。
34	特別支援教育振興委員会							専門性が必要であり、教育支援委員会等の組織から選任するため																必要に応じて開催する
35	教育支援委員会	51	15		36		登用なし	児童生徒の就学に関わる個人情報に基づく審議を行うため	47	4		0	4	19	25	3								令和5年度委員改選